第４学年　季節と生き物（春）

組　　番　氏名

１　春によく見かける動物を　　の中から３つ選んで、　　の中に記号を書きましょう。

ア　おたまじゃくし	イ　アブラゼミ
ウ　ナナホシテントウ	エ　ツバメ
オ　アキアカネ	カ　エンマコオロギ

２　これから１年間、生き物が育つようすを観察していきます。
かんさつカードに記録しておくとよいものを　　の中から４つ選んで、　　の中に記号を書きましょう。

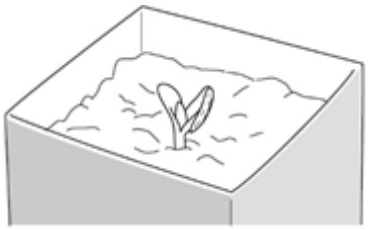
ア　空の色	イ　天気	ウ　場所
エ　土の色	オ　気温	カ　日時
キ　太陽の向き		ク　風の向き

３　ツルレイシの種をまいて育てました。育つ順に、　　の中に記号を書きましょう。

⇨　⇨

ア

イ



ウ

第４学年　季節と生き物（春）解答

組　　番　氏名

１　春によく見かける動物を [　　] の中から３つ選んで、[　　] の中に記号を書きましょう。

ア　おたまじゃくし	イ　アブラゼミ
ウ　ナナホシテントウ	エ　ツバメ
オ　アキアカネ	カ　エンマコオロギ

[ア]　[ウ]　[エ]

２　これから１年間、生き物が育つようすを観察していきます。
かんさつカードに記録しておくとよいものを [　　] の中から４つ選んで、[　　] の中に記号を書きましょう。

ア　空の色	イ　天気	ウ　場所
エ　土の色	オ　気温	カ　日時
キ　太陽の向き		ク　風の向き

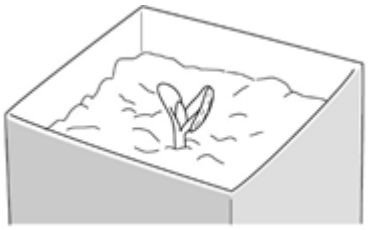
[イ]　[ウ]　[オ]　[カ]

３　ツルレイシの種をまいて育てました。育つ順に、[　　] の中に記号を書きましょう。

[イ] ⇨ [ウ] ⇨ [ア]

ア

イ



ウ

第４学年　天気と気温

組　　番　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

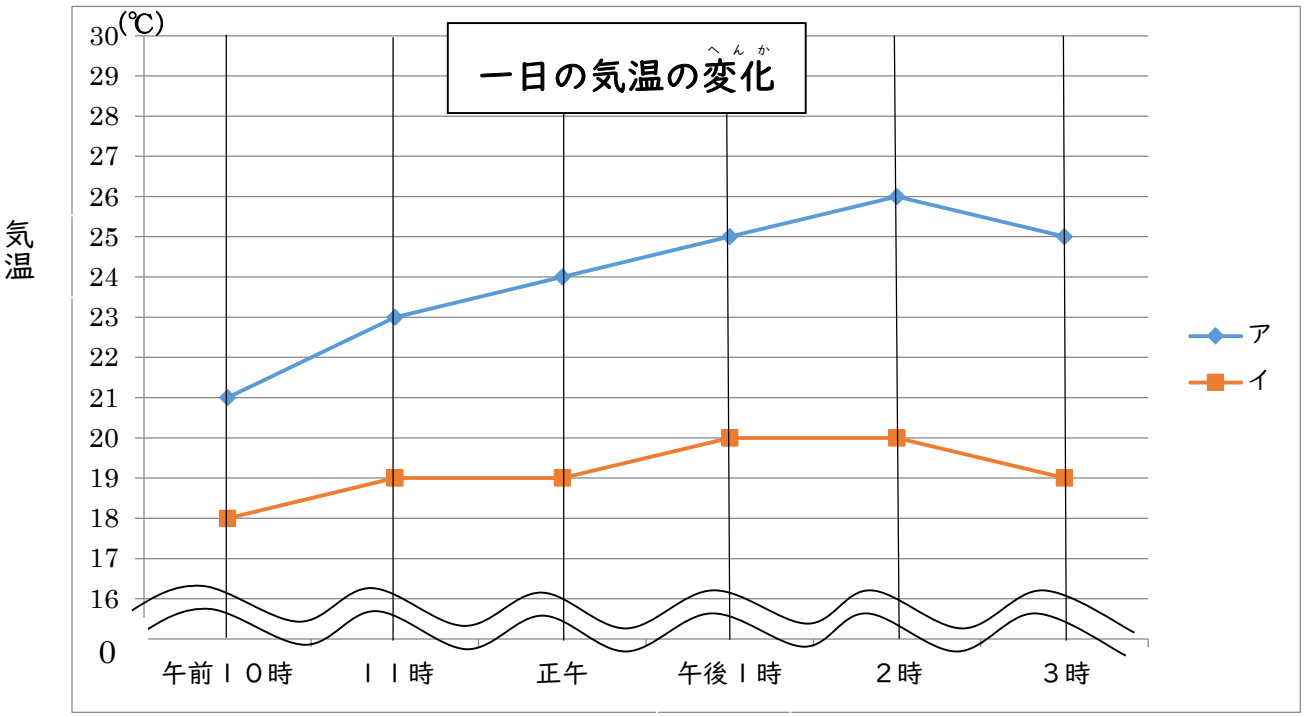
１　気温を正しくはかるためには、じょうけんがそろっている必要（ひつよう）があります。
そのじょうけんを３つ書きましょう。

①＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

②＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

③＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２　下のグラフは、晴れの日と雨の日の一日の気温の変化（へんか）を表したものです。晴れの日はアとイのどちらのグラフですか。また、その理由も書きましょう。



晴れの日・・・（　　）

理由

第４学年　天気と気温（解答）

組　　番　氏名

１　気温を正しくはかるためには、じょうけんがそろっている必要（ひつよう）があります。
　　そのじょうけんを３つ書きましょう。

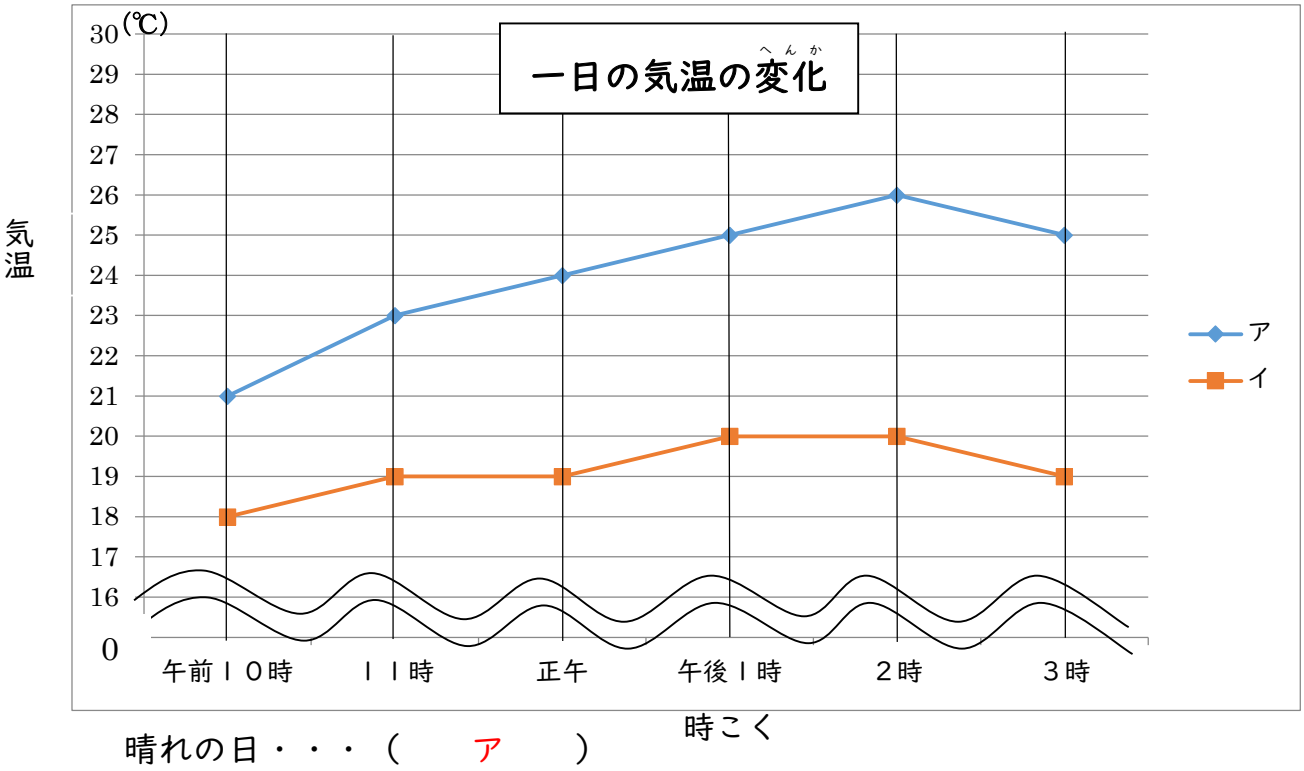
例（れい）

① 風通しのよいところ。

② 直せつ日光が当たらないところ。

③ えきだめが地面から１.２ｍ～１.５ｍの高さ。

２　下のグラフは、晴れの日と雨の日の一日の気温の変化（へんか）を表したものです。晴れの日はアとイのどちらのグラフですか。また、その理由も書きましょう。



晴れの日・・・（　　ア　　）

理由

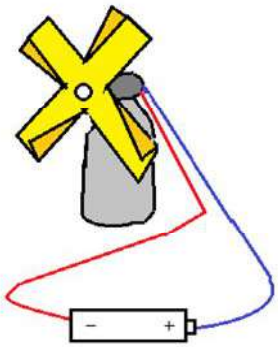
晴れの日は気温の変化（へんか）が大きく、グラフが山型（がた）になるから。

第４学年　電池のはたらき

組　　番 氏名

１　回路を流れる電気のことをなんといいますか。

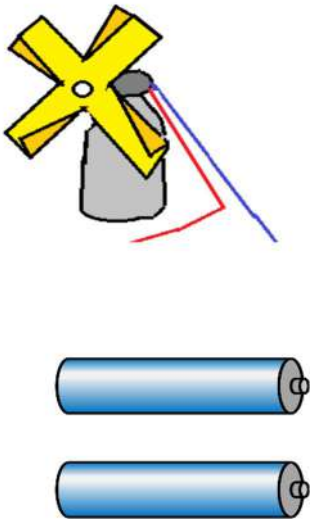
（　　）



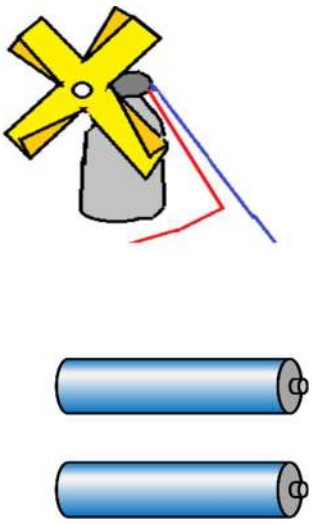
２　右の図のような回路をつくって、モーターをつなげました。
かん電池の向きを反対にすると風車の回る向きはどうなりますか。

３　回路の中に電池を２つつなげて、モーターを回します。

（１）　電池１つのときより、モーターが速く回るように電池をつなげましょう。

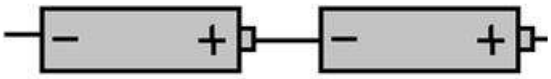


（２）　電池が一つのときより、モーターが長く回り続けるように電池をつなげましょう。



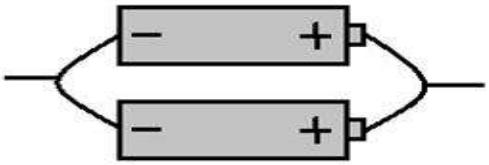
４　次のかん電池のつなぎ方はなんというつなぎ方でしょうか。

（１）



⇨　（　　）つなぎ

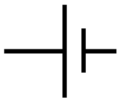
（２）



⇨　（　　）つなぎ

5　記号を使った回路の表し方です。次の記号は何を表していますか。

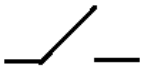
（1）（　　）



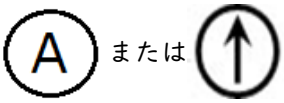
（2）（　　）

（3）（　　）

（4）（　　）



（5）（　　）

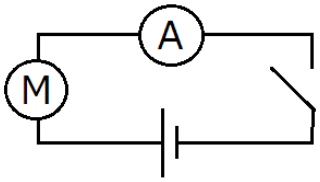


※教科書によって使用している記号がちがいます。

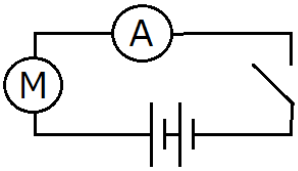
6　次のようにつないだとき、電流の大きさはどれが一番大きいか。ア・イ・ウから選(えら)んで書きましょう。※回路図の Ⓐは ⓘ と同じものを表しています。

（　　）

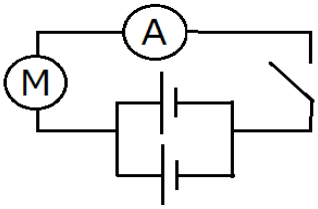
ア　電池が１つのとき



イ　電池２つを直列つなぎにしたとき

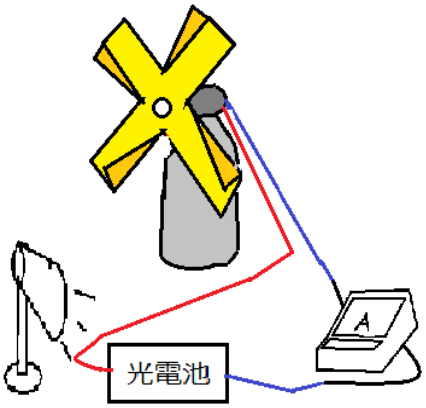


ウ　電池２つをへい列つなぎにしたとき



7　光電池（太陽電池）に光をあてます。
　光が強いときと、弱いときとでは、
どちらが大きな電流が流れるでしょうか。
あてはまるほうに〇をしましょう。

光が（強いとき・弱いとき）

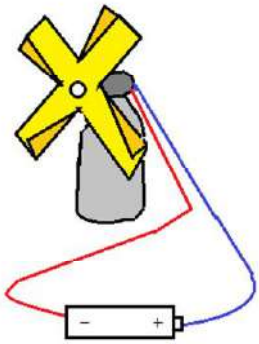


第４学年　電池のはたらき　（解答）

組　　番 氏名

１　回路を流れる電気のことをなんといいますか。

（　電　流　）

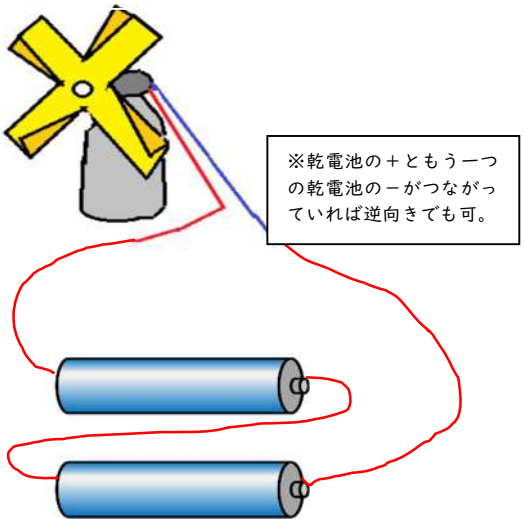


２　右の図のような回路をつくって、モーターをつなげました。
かん電池の向きを反対にすると風車の回る向きはどうなりますか。

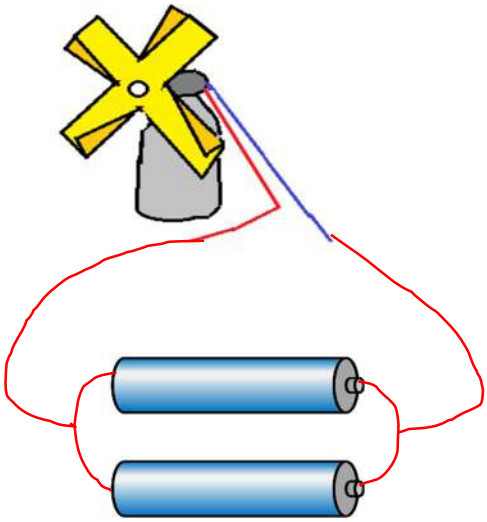
風車の回る向きは逆（ぎゃく）になる。

３　回路の中に電池を２つつなげて、モーターを回します。

（１）　電池１つのときより、モーターが速く回るように電池をつなげましょう。

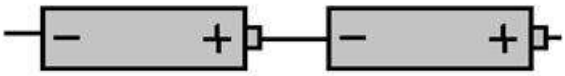


（２）　電池が一つのときより、モーターが長く回り続けるように電池をつなげましょう。



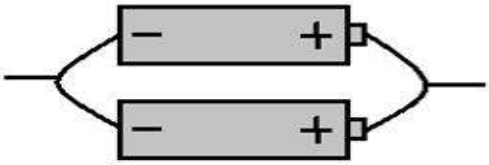
４　次のかん電池のつなぎ方はなんというつなぎ方でしょうか。

（１）



⇨　（　直　列　）つなぎ

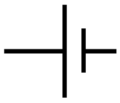
（２）



⇨　（　へい列　）つなぎ

5　記号を使った回路の表し方です。次の記号は何を表していますか。

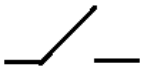
（１）（　電　池　）



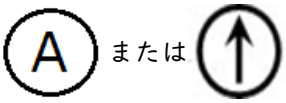
（２）（　豆電球　）

（３）（　モーター　）

（４）（　スイッチ　）



（５）（　かんいけん流計　）※電流計でも可

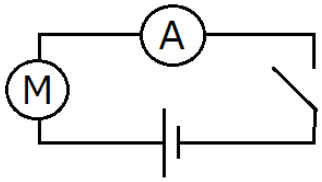


※教科書によって使用している記号がちがいます。

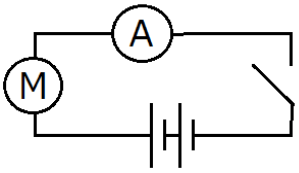
6　次のようにつないだとき、電流の大きさはどれが一番大きいか。ア・イ・ウから選んで書きましょう。　※回路図のⒶは ⓘ と同じものを表しています。

（　イ　）

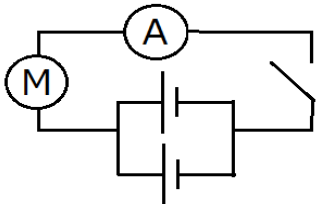
ア　電池が１つのとき



イ　電池２つを直列つなぎにしたとき

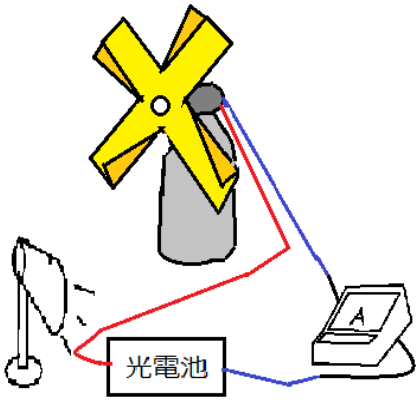


ウ　電池２つをへい列つなぎにしたとき



7　光電池(太陽電池)に光をあてます。
　光が強いときと、弱いときとでは、
どちらが大きな電流が流れるでしょうか。
あてはまるほうに〇をしましょう。

光が（強いとき・弱いとき）

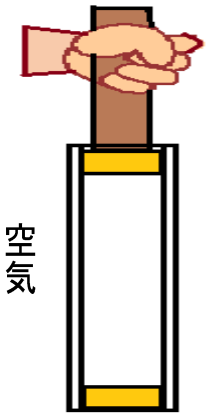


第４学年　とじこめた空気や水

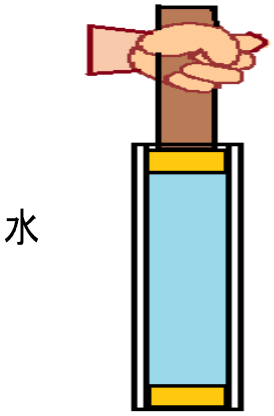
組　　番 氏名

１　次のように空気と水をとじこめて力をくわえます。おしちぢめられますか。

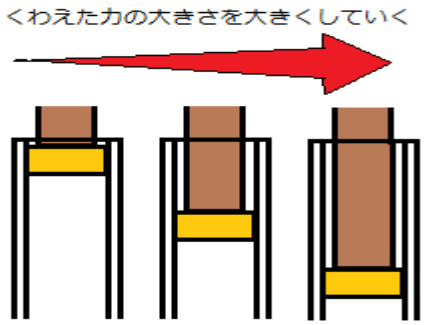
（１）　空気



（２）　水



２　空気をとじこめてだんだん力をくわえていくと、手ごたえはどうなるでしょうか。



３　空気でっぽうの玉がいきおいよくとび出す理由を書きましょう。

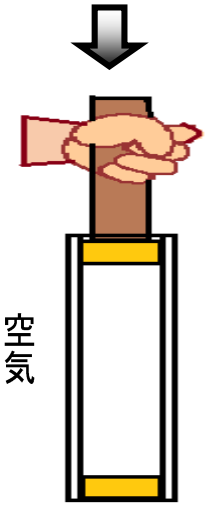
第４学年　とじこめた空気や水（解答）

組　　番 氏名

１　次のように空気と水をとじこめて力をくわえます。おしちぢめられますか。

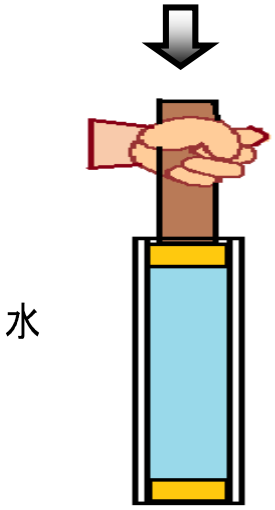
（１）　空気

おしちぢめられる



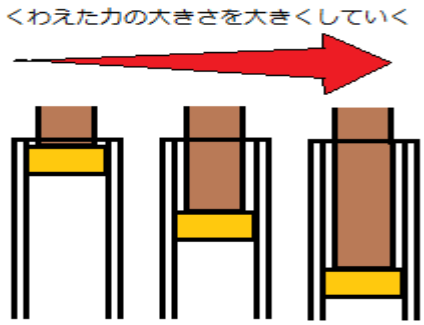
（２）　水

おしちぢめられない



２　空気をとじこめてだんだん力をくわえていくと、手ごたえはどうなるでしょうか。

（てごたえは）
だんだん大きくなる



３　空気でっぽうの玉がいきおいよくとび出す理由を書きましょう。

（例）つつの中で後玉におされておしちぢめられた空気が、もとの体せきにもどろうとして先玉をつよくおすから。

※おしちぢめられた空気がもとの体積（せき）に戻（もど）ろうとしていることがおさえられていればよい。

第４学年　季節と生き物（夏）

組　　番　氏名

１　春のころとくらべて、生き物のようすを調べました。生き物にはどのようなちがいが見られましたか。次の文にあてはまる動物の名前を下の［　　］の中からえらんで、［　　］の中に記号を書きましょう。

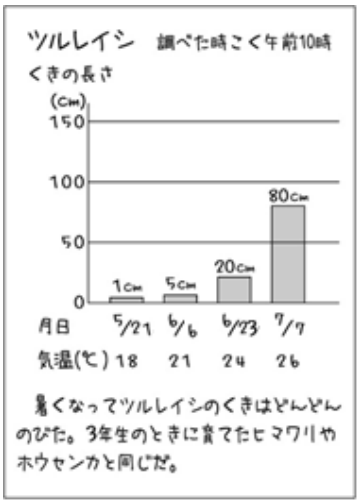
（１）　春のころはよう虫だったが、夏のころには成虫になり、木のしるをすっている。［　　］

（２）　春のころ、おたまじゃくしだったが、夏のころには、親とにた形になっている。［　　］

（３）　春のころ、どろやかれ草を運び、すをつくっていたが、夏のころにはこん虫などの食べ物を運び、ひなを育てている。［　　］

ア　ツバメ
イ　アメリカザリガニ
ウ　カブトムシ
エ　オオカマキリ
オ　オナガガモ
カ　ヒキガエル
キ　ナナホシテントウ

２　これまでツルレイシを観察してきた結果をグラフで表しました。



（１）　５月２１日の気温を答えましょう。
（　　）

（２）　７月７日のツルレイシのくきの長さを答えましょう。
（　　）

（３）　気温とツルレイシのくきの長さにはどのような関係がありますか。

［　　］

３　夏のころの生き物のようすを観察しました。

次の文の（　　）にあてはまる言葉を、生き物のようすとあたたかさとの関係がわかるように、下の［　　］の中から選んで、記号を書きましょう。

夏は、春のころとくらべて気温が（　　）、動物は成長し、活動が（　　）なっている。また、植物も成長し、葉が（　　）いる。花がさいて（　　）がなっているものもある。

ア　食べ物　　イ　上がり　　ウ　下がり　　エ　おとなしく
オ　かれて　　カ　しげって　　キ　活発に　　ク　にぶく　　ケ　実

第４学年　季節と生き物（夏）

組　　番　氏名

１　春のころとくらべて、生き物のようすを調べました。生き物にはどのようなちがいが見られましたか。次の文にあてはまる動物の名前を下の［　　］の中からえらんで、［　　］の中に記号を書きましょう。

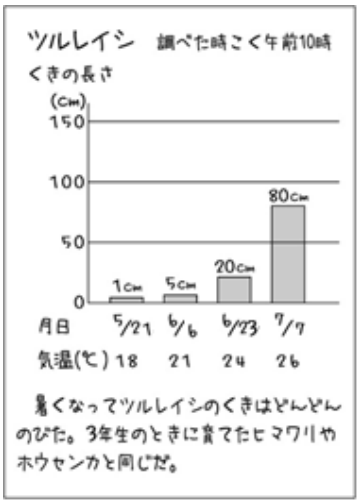
（１）　春のころはよう虫だったが、夏のころには成虫になり、木のしるをすっている。　［ウ］

（２）　春のころ、おたまじゃくしだったが、夏のころには、親とにた形になっている。　［カ］

（３）　春のころ、どろやかれ草を運び、すをつくっていたが、夏のころにはこん虫などの食べ物を運び、ひなを育てている。　［ア］

ア　ツバメ
イ　アメリカザリガニ
ウ　カブトムシ
エ　オオカマキリ
オ　オナガガモ
カ　ヒキガエル
キ　ナナホシテントウ

２　これまでツルレイシを観察してきた結果をグラフで表しました。



（１）　５月２１日の気温を答えましょう。
（　１８℃　）

（２）　７月７日のツルレイシのくきの長さを答えましょう。
（　８０ｃｍ　）

（３）　気温とツルレイシのくきの長さにはどのような関係がありますか。

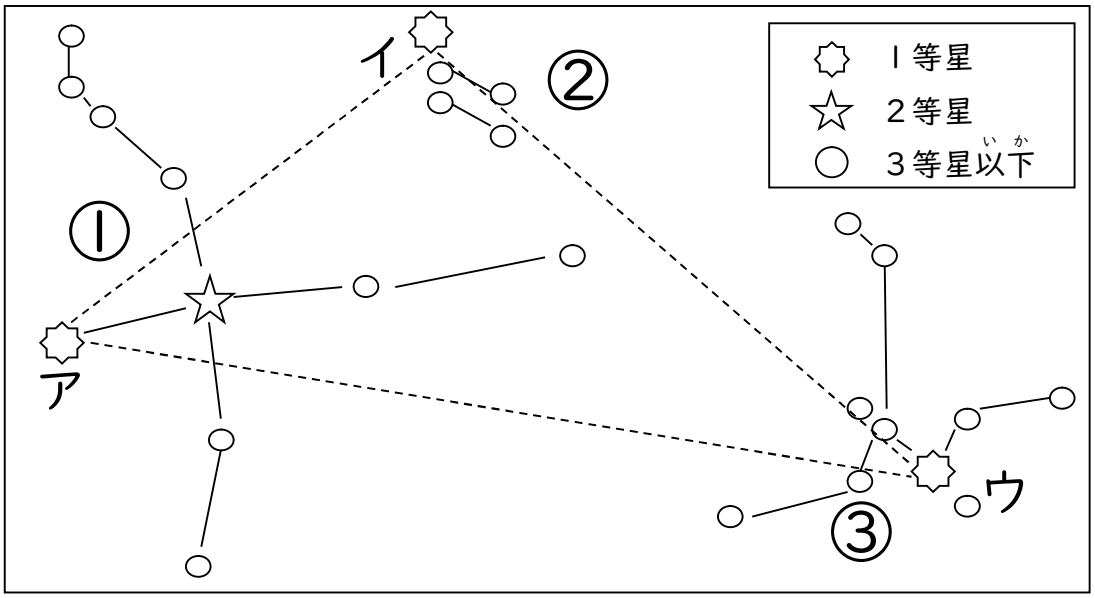
（例）
気温が高いときにくきはよくのびる、という関係がある。

３　夏のころの生き物のようすを観察しました。
次の文の（　　）にあてはまる言葉を、生き物のようすとあたたかさとの関係がわかるように、下の［　　］の中から選んで、記号を書きましょう。
夏は、春のころとくらべて気温が（　イ　）、動物は成長し、活動が（　キ　）なっている。また、植物も成長し、葉が（　カ　）いる。花がさいて（　ケ　）がなっているものもある。

ア　食べ物　　イ　上がり　　ウ　下がり　　エ　おとなしく
オ　かれて　　カ　しげって　　キ　活発に　　ク　にぶく　　ケ　実

第４学年　星の明るさや色

組　　番　氏名



１　上の図は夏の東の夜空の星ざを表した図です。この図を見て下の問いに答えましょう。

（１）　①、②、③の星ざの名前は何ですか。

①（　　ざ）　②（　　ざ）　③（　　ざ）

（２）　ア、イ、ウの１等星の名前は何ですか。

ア（　　）　イ（　　）　ウ（　　）

（３）　ア、イ、ウをむすんでできるものを何といいますか。

（　　）

２　星について説明した次の文を読んで、あてはまる言葉を〇でかこみましょう。

（１）　星の明るさにはちがいが（　ある　・　ない　）。

（２）　星の色にはちがいが（　ある　・　ない　）。

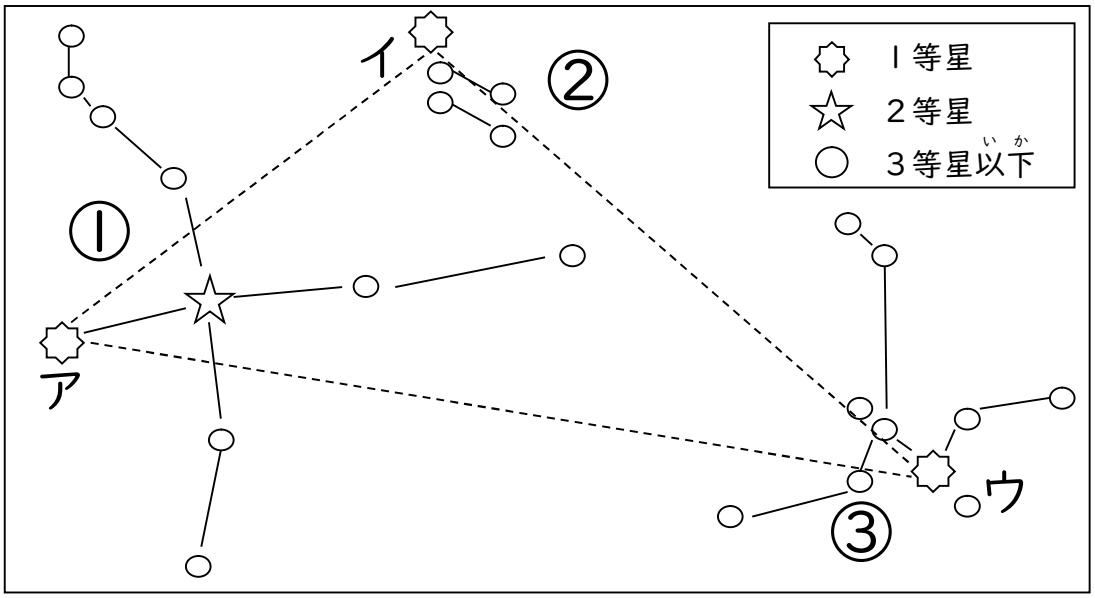
３　星ざ早見の使い方について次の文の（　　）にあてはまる言葉を書きましょう。

（１）　星ざ早見の内がわの時こく板を回し、調べる日の（　　）と（　　）を合わせる。

（２）　東の空を調べるときは、星ざ早見の（　　）の文字が下にくるようにして持ち上げ、星をさがす。

第４学年　星の明るさや色

組　　番　氏名



１　上の図は夏の東の夜空の星ざを表した図です。この図を見て下の問いに答えましょう。

（１）　①、②、③の星ざの名前は何ですか。

①（　はくちょう　ざ）　②（　こと　ざ）　③（　わし　ざ）

（２）　ア、イ、ウの１等星の名前は何ですか。

ア（　デネブ　）　イ（　ベガ　）　ウ（　アルタイル　）

（３）　ア、イ、ウをむすんでできるものを何といいますか。

（　夏の大三角　）

２　星について説明（せつめい）した次の文を読んで、あてはまる言葉を〇でかこみましょう。

（１）　星の明るさにはちがいが（ ある ・ ない ）。

（２）　星の色にはちがいが（ ある ・ ない ）。

３　星ざ早見の使い方について次の文の（　　）にあてはまる言葉を書きましょう。

（１）　星ざ早見の内がわの時こく板を回し、調べる日の（　月日　）と（　時こく　）を合わせる。

（２）　東の空を調べるときは、星ざ早見の（　東　）の文字が下にくるようにして持ち上げ、星をさがす。

第４学年　季節（きせつ）と生き物（夏の終わり）

組　　番　氏名

１　９月のころの生き物のようすを観察（かんさつ）しました。それぞれの生き物のようすにあてはまる文の（　　）に〇を書きましょう。

（１）サクラ

（　　）　新しい黄緑色の葉がつぎつぎと出てきた。葉はやわらかい。

（　　）　葉の虫食いが多くなり、ところどころ茶色や黄色になっている。葉はかたい。

（２）ツルレイシ

（　　）　葉がしげり、花がさいた。実もできている。

（　　）　葉が出てきた。子葉がしぼみ、まきひげがでてきているものもある。

（３）オオカマキリ

（　　）　皮を数回ぬいで、よう虫から成虫になり、羽が生える。

（　　）　らんのうから、たくさんのよう虫が出てくる。

（４）ツバメ

（　　）　どろやかれ草を使って、す作りをしている。

（　　）　ひながすだち、自分でえさをとれるようになる。

第４学年　季節（きせつ）と生き物（夏の終わり）

組　　番　氏名

１　９月のころの生き物のようすを観察（かんさつ）しました。それぞれの生き物のようすにあてはまる文の（　　）に〇を書きましょう。

（１）サクラ

（　　）　新しい黄緑色の葉がつぎつぎと出てきた。葉はやわらかい。

（　〇　）　葉の虫食いが多くなり、ところどころ茶色や黄色になっている。葉はかたい。

（２）ツルレイシ

（　〇　）　葉がしげり、花がさいた。実もできている。

（　　）　葉が出てきた。子葉がしぼみ、まきひげがでてきているものもある。

（３）オオカマキリ

（　〇　）　皮を数回ぬいで、よう虫から成虫になり、羽が生える。

（　　）　らんのうから、たくさんのよう虫が出てくる。

（４）ツバメ

（　　）　どろやかれ草を使って、す作りをしている。

（　〇　）　ひながすだち、自分でえさをとれるようになる。

第４学年　わたしたちの体と運動

組　　番　氏名

１　わたしたちやウサギの体が動くしくみについて、次の問題に答えましょう。

（１）　アやウの部分を何といいますか。

（　　）

（２）　アやウのつなぎ目であるイの部分を何といいますか。

（　　）

（３）　エやオの部分を何といいますか。

（　　）

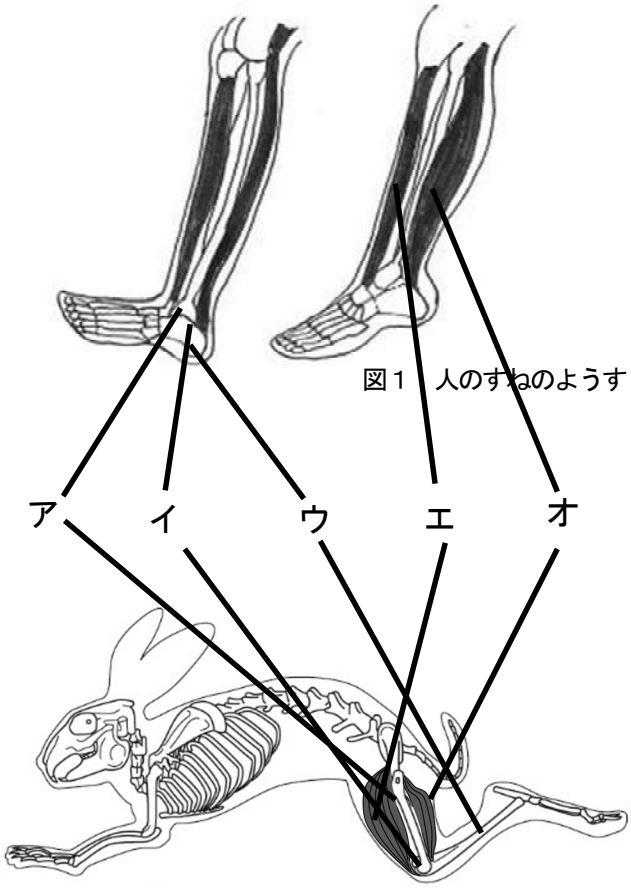


図１　人のすねのようす

図２　ウサギの体のようす

（４）　人のすねのようすのエとオの部分について説明（せつめい）した次の文を読んで、あてはまる言葉を〇でかこみましょう。

つま先をもち上げるとき、エの部分は（　ちぢんで　・　ゆるんで　）、
オの部分は　（　ちぢむ　・　ゆるむ　）。
つま先をおろすとき、エの部分は（　ちぢんで　・　ゆるんで　）、
オの部分は　（　ちぢむ　・　ゆるむ　）。

２　ほねには、体を動かす以外にどのような役目があるか、□の中に二つ書きましょう。

第４学年　わたしたちの体と運動（解答）

組　　番　氏名

１　わたしたちやウサギの体が動くしくみについて、次の問題に答えましょう。

（１）　アやウの部分を何といいますか。

（　　ほ　ね　　）

（２）　アとウのつなぎ目であるイの部分を何といいますか。

（　　かんせつ　　）

（３）　エやオの部分を何といいますか。

（　　きんにく　　）

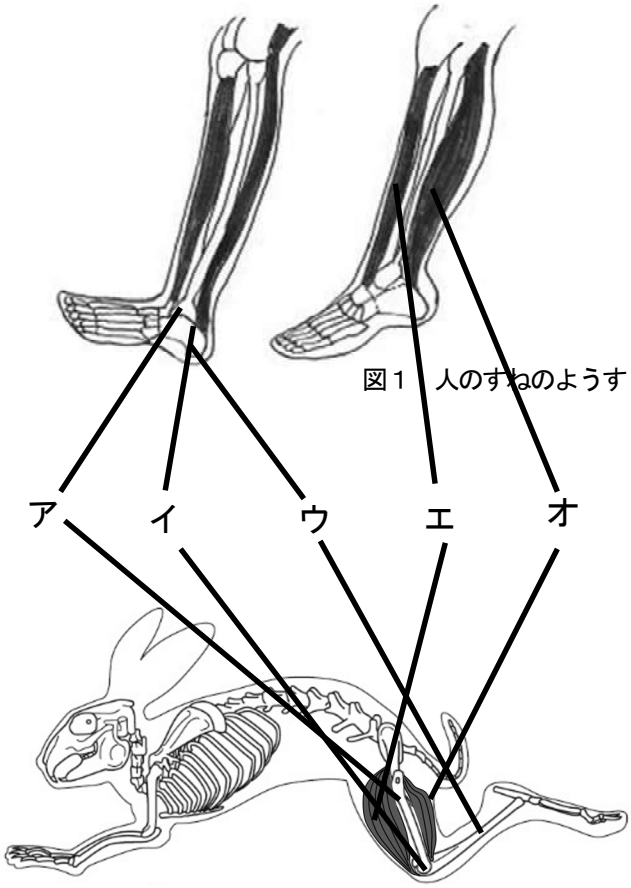


図１　人のすねのようす

図２　ウサギの体のようす

（４）　人のすねのようすのエとオの部分について説明（せつめい）した次の文を読んで、あてはまる言葉を〇でかこみましょう。

つま先をもち上げるとき、エの部分は（　ちぢんで　・　ゆるんで　）、
オの部分は　（　ちぢむ　・　ゆるむ　）。
つま先をおろすとき、エの部分は（　ちぢんで　・　ゆるんで　）、
オの部分は　（　ちぢむ　・　ゆるむ　）。

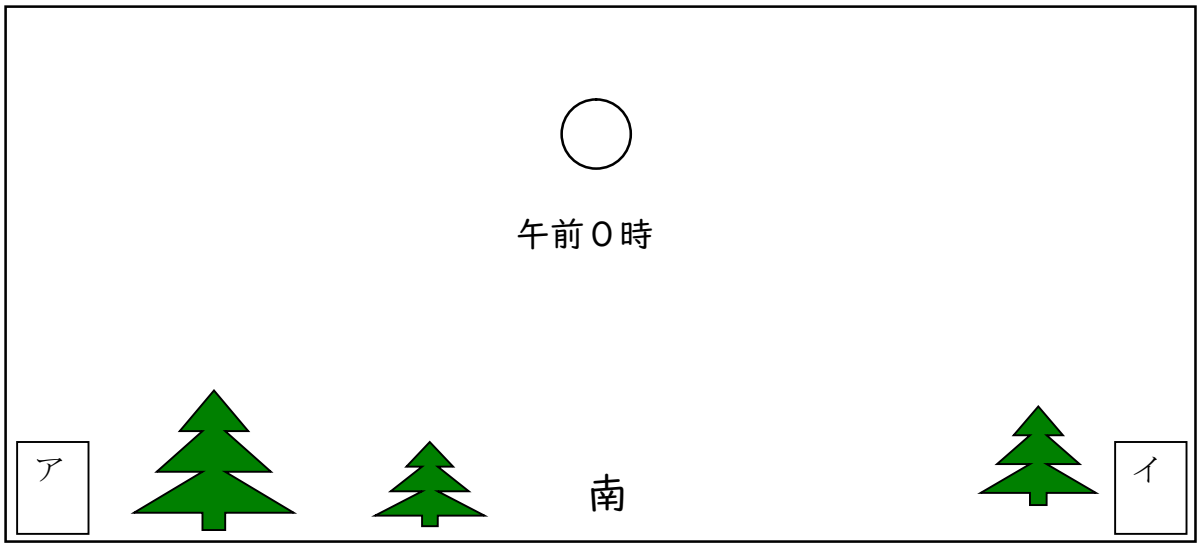
２　ほねには、体を動かす以外にどのような役目があるか、□の中に二つ書きましょう。

（例）・体を支える役目。　・のうを守る。	・はいや心ぞうを守る。　など

第４学年　月の動き

組　　番　氏名

１　下の絵はある日の満月の位置を記録したものです。



（１）　上のアとイにあてはまる方角を下からえらびましょう。

ア・・・ □　　イ・・・ □

東・南・西・北

（２）　上の図の中に午前２時の満月の位置をかきましょう。またなぜそこにかいたのか理由も書きましょう。

理由

２　月の動きについて説明した次の文を読んで、あてはまる言葉を〇でかこみましょう。

（１）　満月と半月の月の動き方は（　同じ　・　ちがう　）。

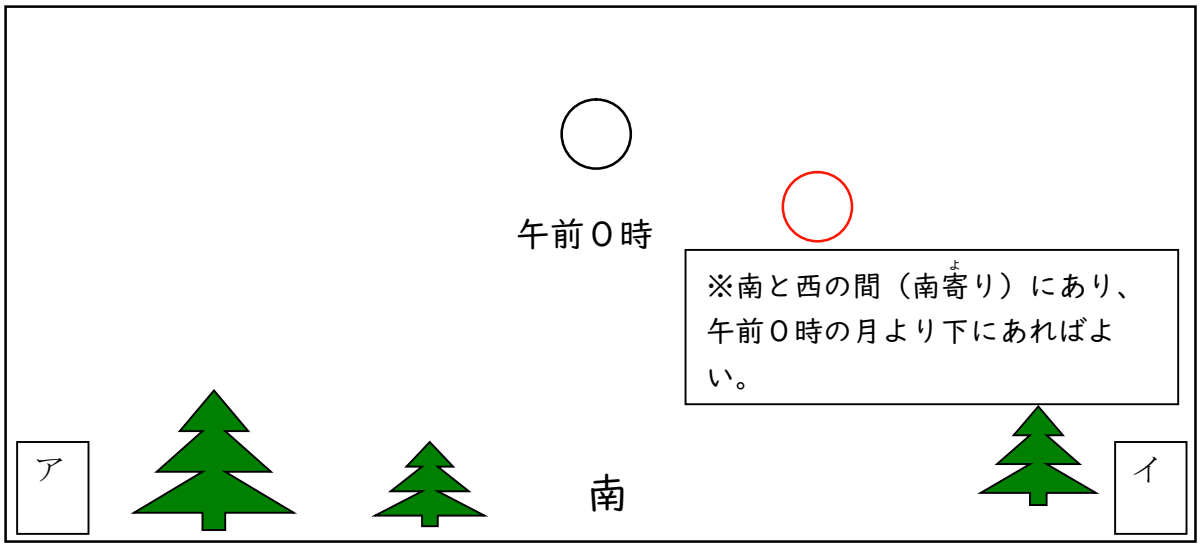
（２）　月は日によって見える形が（　かわる　・かわらない　）。

（３）　時こくによって月の見える位置は（　かわる　・　かわらない　）。

第４学年　月の動き

組　　番　氏名

１　下の絵はある日の満月の位置を記録したものです。



（１）　上のアとイにあてはまる方角を下からえらびましょう。

ア・・・ 東　　イ・・・ 西

東・南・西・北

（２）　上の図の中に午前２時の満月の位置をかきましょう。またなぜそこにかいたのか理由も書きましょう。

理由　月は東の方からのぼって、南の高い空を通って西の方へしずむから。

２　月の動きについて説明した次の文を読んで、あてはまる言葉を〇でかこみましょう。

（１）　満月と半月の月の動き方は（ 同じ ・ ちがう ）。

（２）　月は日によって見える形が（ かわる ・かわらない ）。

（３）　時こくによって月の見える位置は（ かわる ・ かわらない ）。

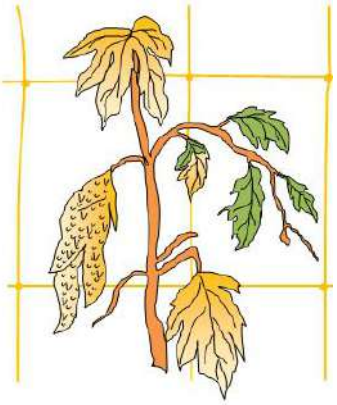
第４学年　季節と生き物（秋）

組　　番　氏名

１　下の①～③の観察カードは、春、夏、秋のものです。それぞれどの季節のものでしょうか。（　　）に書きましょう。

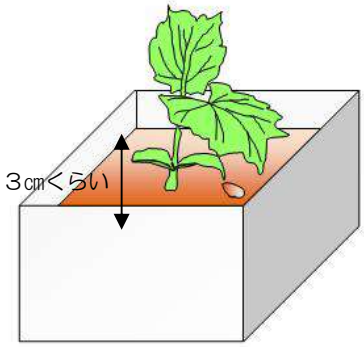
①（　　）　②（　　）　③（　　）

①
ツルレイシ　午前１０時
花だん　晴れ　気温 16℃



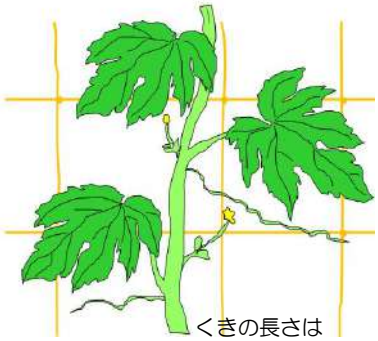
黄色い葉がふえて、かぶのもとのほうの葉はかれ始めていた。
たねが地面に落ちていた。

②
ツルレイシ　午前１０時
教室のまどぎわ　くもり　気温21℃



少しずつくきがのびて大きく育っているようだ。子葉の間から出た葉が２まいになった。葉は緑色でつやつやしていた。

③
ツルレイシ　午前１０時
花だん　晴れ　気温 26℃



暑くなって、くきがよくのびるようになり、葉の数も前にくらべて多くなった。葉のわきにつぼみがついて、黄色い花がさき始めていた。

２　生き物の秋のようすについて、次の文の（　　）の中にあてはまる言葉を下の［　　］の中から選んで、書きましょう。

秋になって（　　）、動物には（　　）をうんで死んだり、活動がにぶくなったりするものがいる。また、（　　）のようにあたたかい地方にわたるなど、（　　）にそなえて住む場所をかえるものもいる。
植物はツルレイシのように（　　）ができるものや、サクラのように（　　）を落とすものがある。

暑くなると	すずしくなると	たまご	ヒキガエル
ツバメ	アメリカザリガニ	寒さ	暑さ
実やたね	芽	えだ	葉

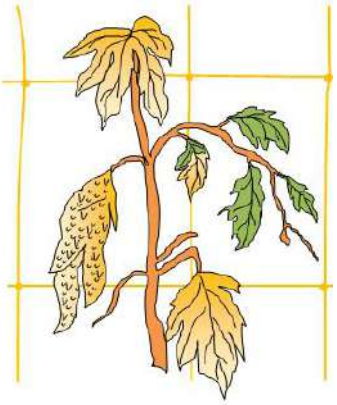
第４学年　季節と生き物（秋）　（解答）

組　　番　氏名

１　下の①～③の観察カードは、春、夏、秋のものです。それぞれどの季節のものでしょうか。（　　）に書きましょう。

①（　秋　）

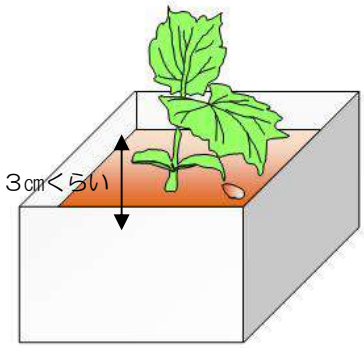
①
ツルレイシ　午前 10 時
花だん　晴れ　気温 16℃



黄色い葉がふえて、かぶのもとのほうの葉はかれ始めていた。
たねが地面に落ちていた。

②（　春　）

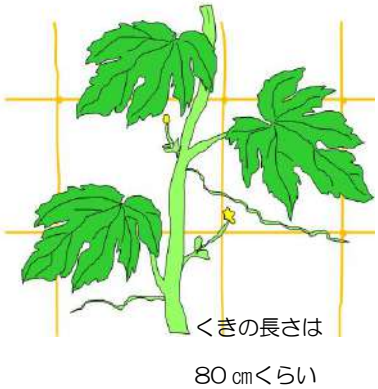
②
ツルレイシ　午前 10 時
教室のまどぎわ　くもり　気温21℃



少しずつくきがのびて大きく育っているようだ。子葉の間から出た葉が２まいになった。葉は緑色でつやつやしていた。

③（　夏　）

③
ツルレイシ　午前 10 時
花だん　晴れ　気温 26℃



暑くなって、くきがよくのびるようになり、葉の数も前にくらべて多くなった。葉のわきにつぼみがついて、黄色い花がさき始めていた。

２　生き物の秋のようすについて、次の文の（　　）の中にあてはまる言葉を下の［　　］の中から選んで、書きましょう。

秋になって（　すずしくなると　）、動物には（　たまご　）をうんで死んだり、活動がにぶくなったりするものがいる。また、（　ツバメ　）のようにあたたかい地方にわたるなど、（　さむさ　）にそなえて住む場所をかえるものもいる。

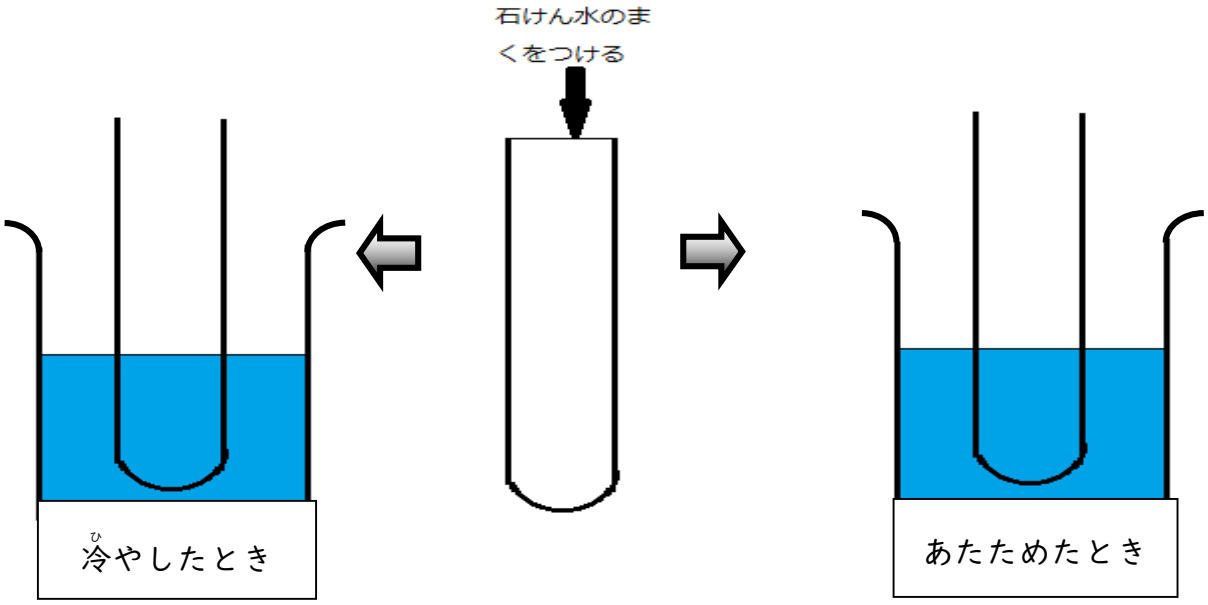
植物はツルレイシのように（　実やたね　）ができるものや、サクラのように（　葉　）を落とすものがある。

暑くなると	すずしくなると	たまご	ヒキガエル
ツバメ	アメリカザリガニ	寒さ	暑さ
実やたね	芽	えだ	葉

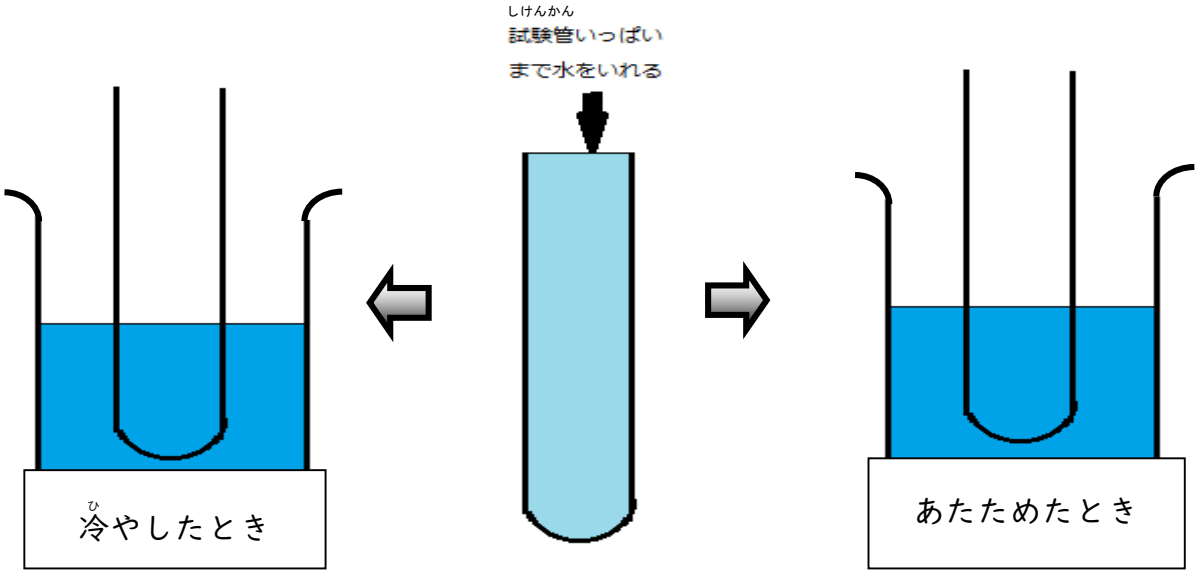
第４学年　ものの温度と体積

組　　番 氏名

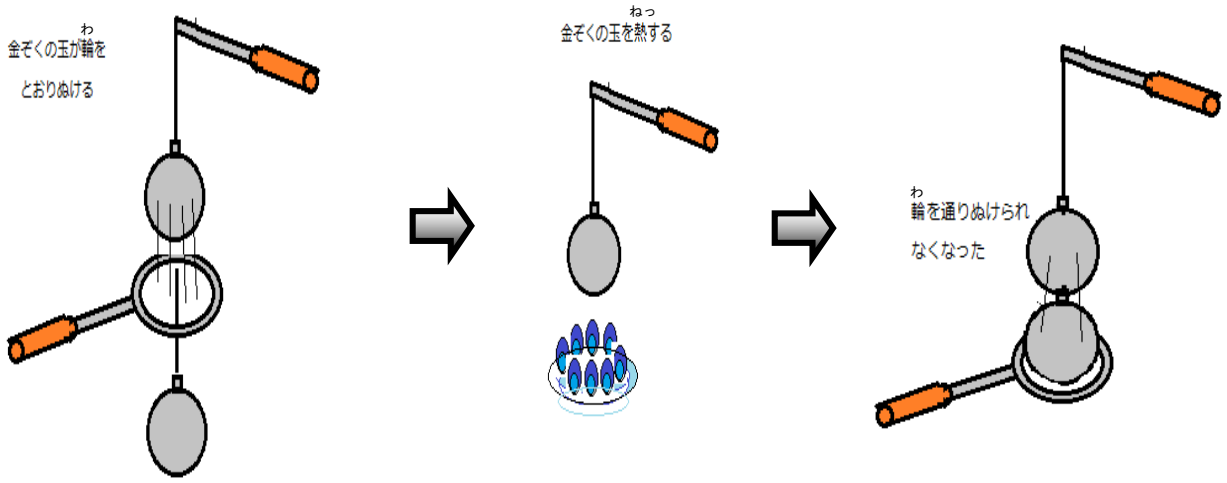
１　下図のように試験管の口に石けん水のまくをつけてあります。試験管の中の空気をあたためたり冷やしたりすると、石けん水のまくはどうなるでしょうか。図にかきましょう。



２　試験管の中の水をあたためたり冷やしたりすると、試験管の水面はどうなるでしょうか。水面の位置を図にかきましょう。

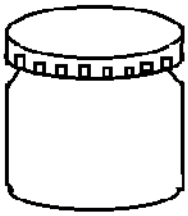


3　あたためられた金ぞくの玉は、輪を通りぬけることができなくなりました。
その理由を書きましょう。



理由

4　びんづめのふたが開かないときに、さかさまにして湯につけると開けやすくなりました。
それはなぜでしょうか。

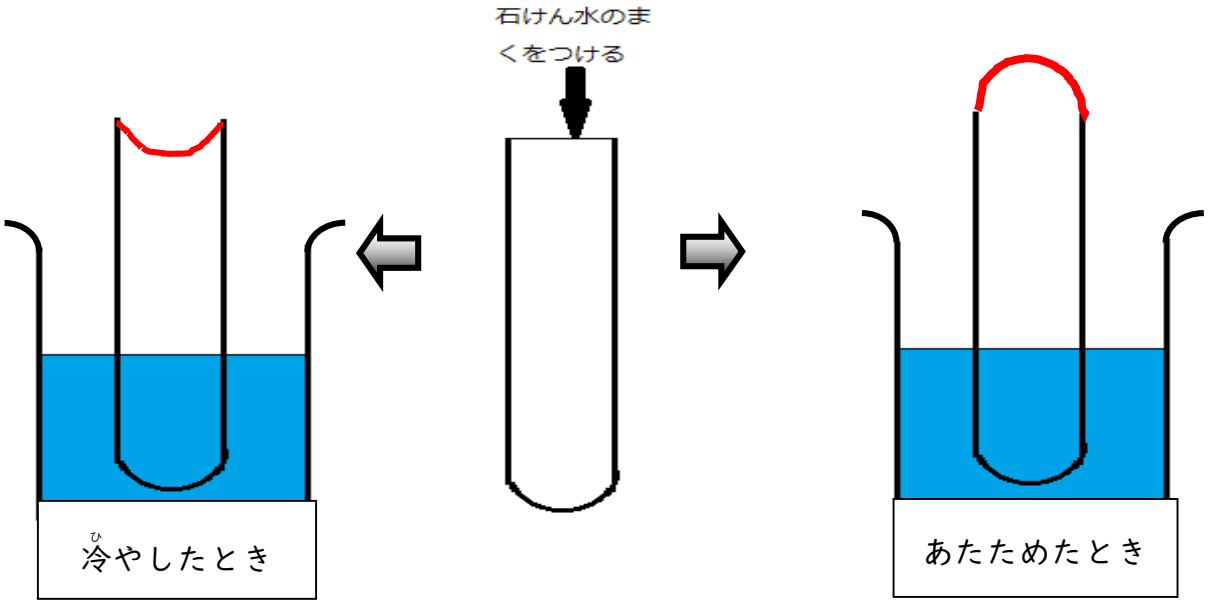


理由

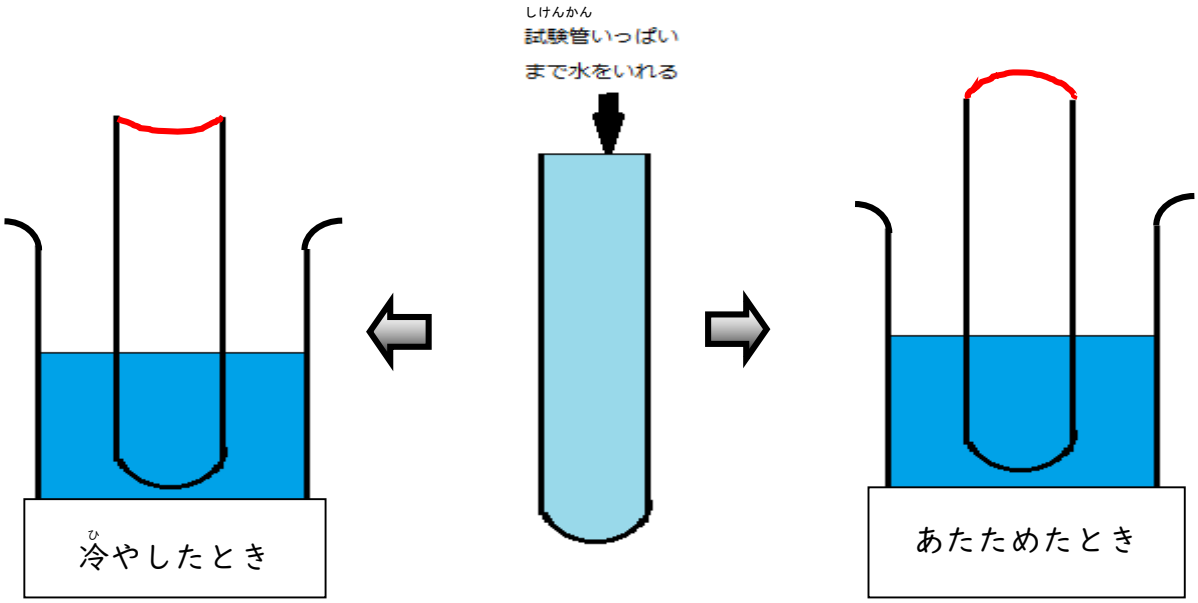
第４学年　ものの温度と体積

組　　番 氏名

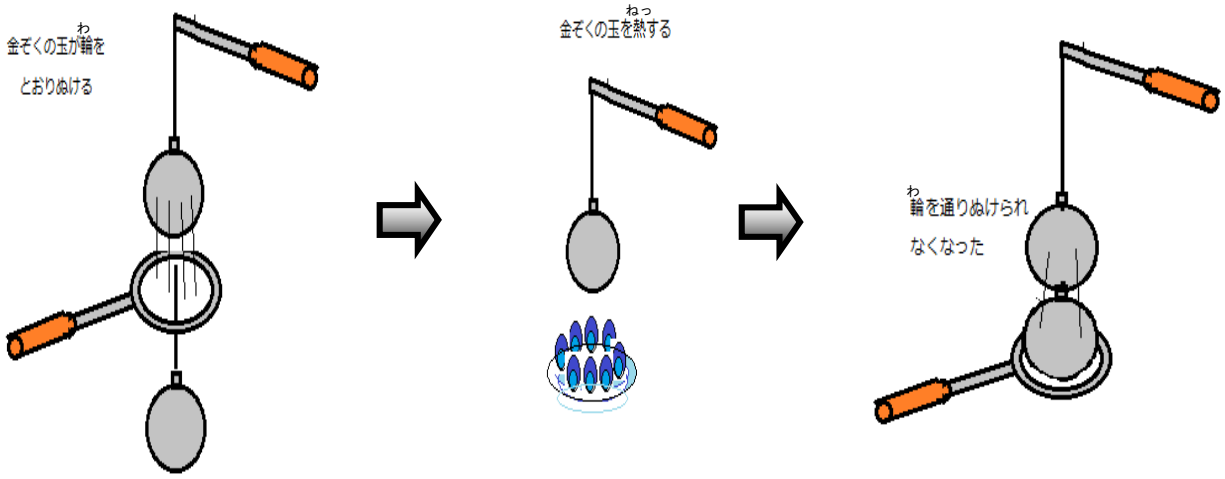
１　下図のように試験管の口に石けん水のまくをつけてあります。試験管の中の空気をあたためたり冷やしたりすると、石けん水のまくはどうなるでしょうか。図にかきましょう。



２　しけんかんの中の水をあたためたり冷やしたりすると、しけんかんの水面はどうなるでしょうか。水面の位置を図にかきましょう。



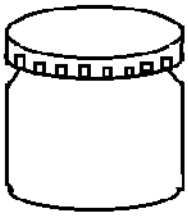
3　あたためられた金ぞくの玉は、輪を通りぬけることができなくなりました。
その理由を書きましょう。



理由

金ぞくがあたためられたことによって、その体積が大きくなったから。

4　びんづめのふたが開かないときに、さかさまにして湯につけると開けやすくなりました。
それはなぜでしょうか。



理由

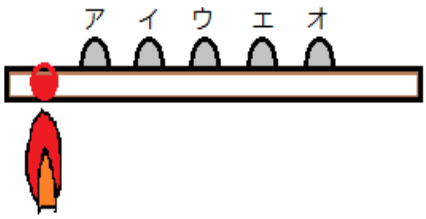
ふたの部分を湯につけてあたためると、ふたの体積が大きくなるため、開けやすくなる。

第４学年　もののあたたまり方

組　　番 氏名

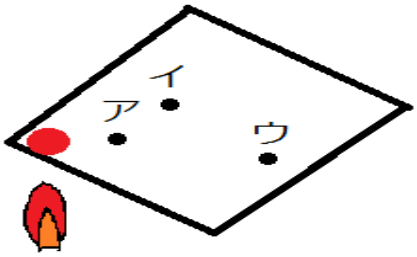
１　金ぞくにろうをぬってあります。金ぞくはどのようにあたためられ、ろうがとけていくでしょうか。ろうがとけていく順に記号で書きましょう。

（１）



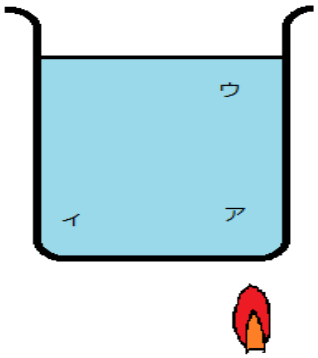
（　）→（　）→（　）→（　）→（　）

（２）



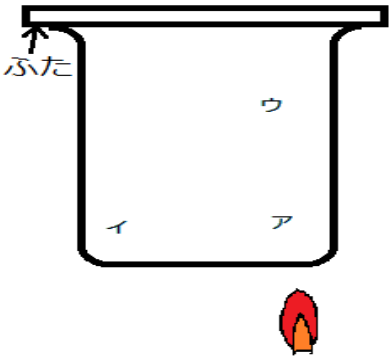
（　）→（　）→（　）

２　下の図のように水をビーカーに入れて熱しました。このとき、イとウでは、どちらが先にあたたまるでしょうか。



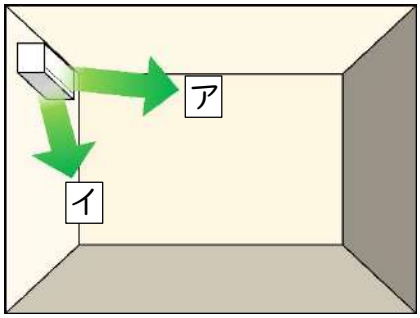
（　　）

３　下の図のようにビーカーにふたをして、空気を熱しました。このとき、イとウでは、どちらが先にあたたまるでしょうか。



（　　）

４　エアコンで部屋をあたためるとき、アとイのどちらの風向きにするとよいですか。記号を選び、その理由を書きましょう。



（　　）

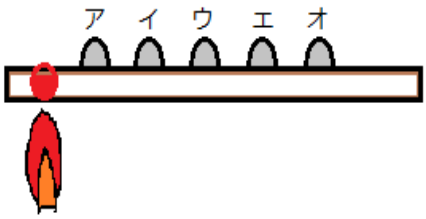
理由

第４学年　もののあたたまり方（解答）

組　　番 氏名

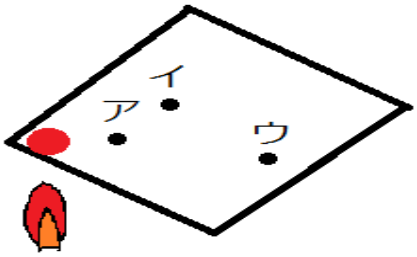
１　金ぞくにろうをぬってあります。金ぞくはどのようにあたためられ、ろうがとけていくでしょうか。ろうがとけていく順に記号で書きましょう。

（１）



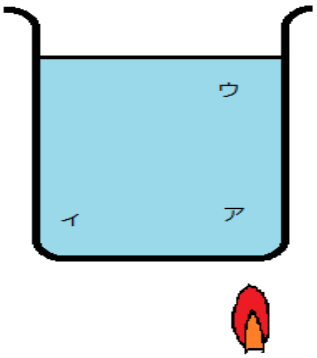
（ア）→（イ）→（ウ）→（エ）→（オ）

（２）



（ア）→（イ）→（ウ）

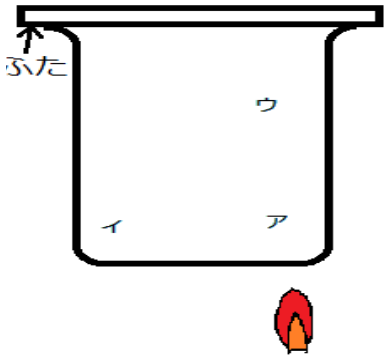
２　下の図のように水をビーカーに入れて熱しました。このとき、イとウでは、どちらが先にあたたまるでしょうか。



※あたためられた水や空気は上の方へ動き、上の方にあった温度の低い水や空気が下がってくる。

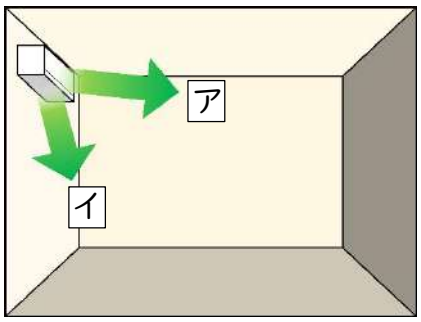
（　　ウ　　）

３　下の図のようにビーカーにふたをして、空気を熱しました。このとき、イとウでは、どちらが先にあたたまるでしょうか。



（　　ウ　　）

４　エアコンで部屋をあたためるとき、アとイのどちらの風向きにするとよいですか。記号を選び、その理由を書きましょう。



（　　イ　　）

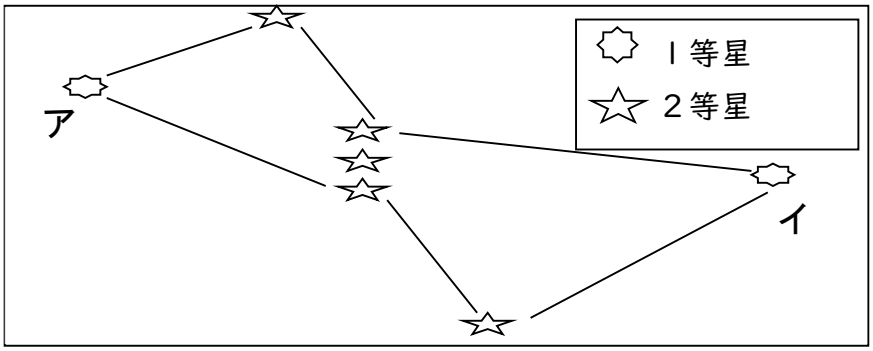
理由

（例）部屋の下側をあたためると、あたたかい空気は上に動くため、部屋全体があたたまるから。

第４学年　星の動き

組　　番　氏名

１　下の星ざの絵を見て問いに答えましょう。



（１）　星ざの名前は何といいますか。　　（　　ざ）

（２）　ア、イの１等星の名前は何といいますか。

ア（　　）　　イ（　　）

（３）　時間がたつと星のならびはかわりますか、かわりませんか。正しい方に〇をつけましょう。　（　かわる　・　かわらない　）

２　下の図は冬のある日の午後８時に南の空を観察（かんさつ）した図です。午後１０時には、Ａの星は、ア～ウのどの方向に動いていますか。下の（　　）の中に記号を書きましょう。またそう考えた理由も書きましょう。

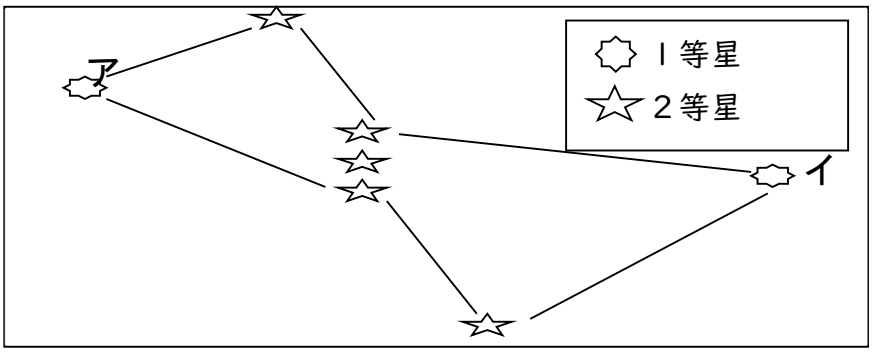
（　　）

理由

第４学年　星の動き（解答）

組　　番　氏名

１　下の星ざの絵を見て問いに答えましょう。



（１）　星ざの名前は何といいますか。　　（　オリオン　ざ）

（２）　ア、イの１等星の名前は何といいますか。

ア（　ベテルギウス　）　　イ（　リゲル　）

（３）　時間がたつと星のならびはかわりますか、かわりませんか。正しい方に〇をつけましょう。　（　かわる　・　かわらない　）

２　下の図は冬のある日の午後８時に南の空を観察（かんさつ）した図です。午後１０時には、Ａの星は、ア～ウのどの方向に動いていますか。下の（　　）の中に記号を書きましょう。またそう考えた理由も書きましょう。

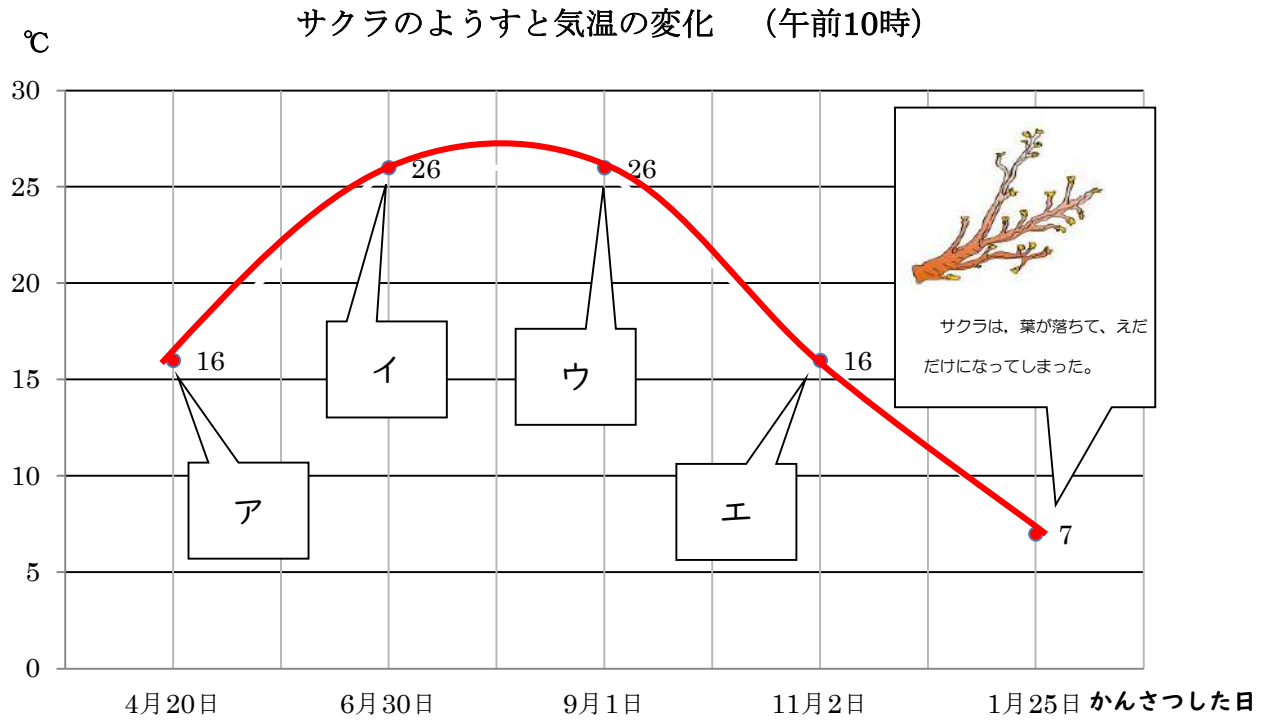
（　ウ　）

理由　南の空の星ざは時間がたつと、東から南の高いところを通って西へと動いていくから

第４学年　季節と生き物（冬）（春のおとずれ）

組　　番　氏名

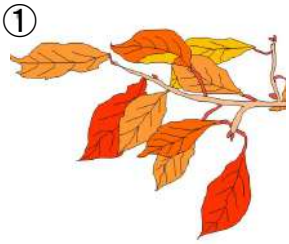
１　１年間のサクラのようすと気温の変化をまとめました。



（１）　上のグラフの中の ア ～ エ にあてはまるかんさつカードを下の①～④からえらんで（　　）に書きましょう。

ア（　　）　イ（　　）　ウ（　　）　エ（　　）

①



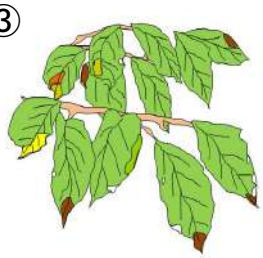
サクラの葉は、オレンジ色や黄色にかわり始めていた。落ちる葉があって、前より葉が少しへった。

えだは、すっかり茶色になっていた。葉のもとにある芽が、大きくなっていた。

②

えだからつやつやした葉がたくさん出ていて、茶色のえだと緑色っぽいえだがあった。葉が虫に食べられたあとが、あちこちにあった。葉のもとに小さな芽のようなものがついていた。

③

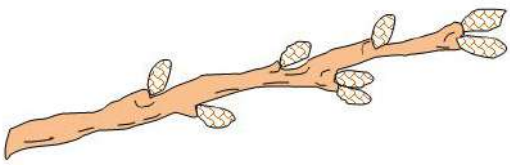


前よりも葉の虫くいが多くなって、ところどころ茶色や黄色っぽくなっている葉があった。葉はかたそうだ。

④

少し前までは花がさいていたけれど、今は花びらがちって、少し葉が出てきているえだがあった。花びらがちったあとのところに、緑色の実ができていた。

（２）　１月２５日のサクラのえだの先のようすは、下の図のようでした。



①　えだの先には、ふくらみができていました。これは何ですか。

（　　）

②　①のふくらみを切ると、中はどんな色になっていますか。

（　　）

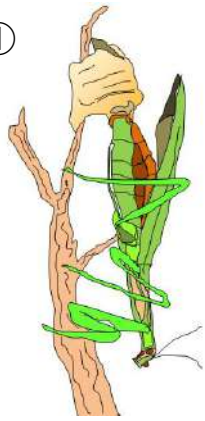
③　このふくらみは、春になると何になりますか。

（　　と　　）

（３）　グラフの中の ア ～ エ の季節にあてはまる動物を下の①～④からえらんで（　　）に書きましょう。

ア（　　）　イ（　　）　ウ（　　）　エ（　　）

①



オオカマキリがたまごをうんでいた。

②

カブトムシが、木のしるが出ているところにいた。

③

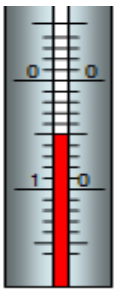
ツバメは口に草のくきみたいなものやどろのようなものをくわえて、巣を直しているようだった。

④

「コロコロコロリー」。エンマコオロギの鳴き声が夕方になると聞こえるようになった。

（４）　右の温度計の温度を読みましょう。

（　　）



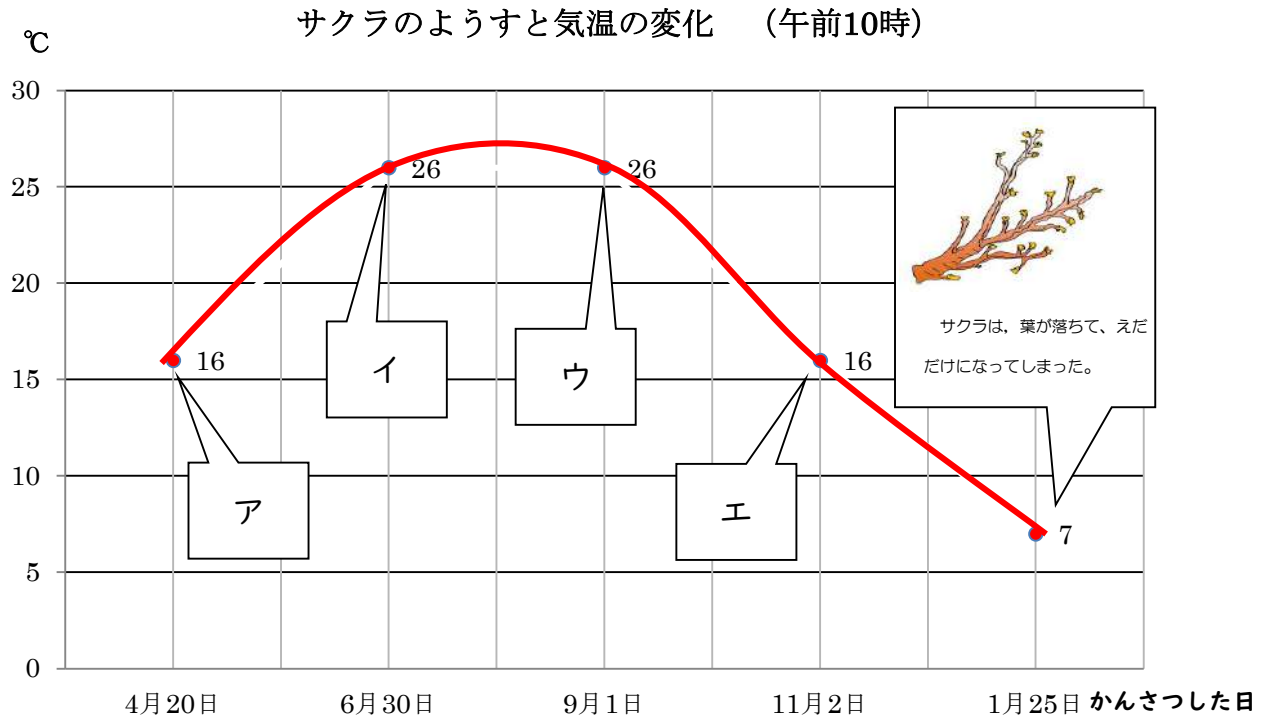
２　植物の成長や動物の活動を、季節や１年間の気温の変化と関係づけて説明しましょう。

植物の成長や動物の活動は、

第４学年　季節と生き物（冬）（春のおとずれ）

組　　番　氏名

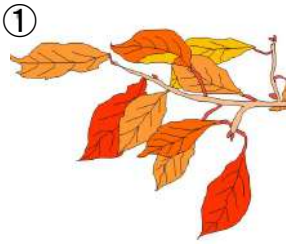
１　１年間のサクラのようすと気温の変化をまとめました。



（１）　上のグラフの中の ア ～ エ にあてはまるかんさつカードを下の①～④からえらんで（　　）に書きましょう。

ア（　④　）　イ（　②　）　ウ（　③　）　エ（　①　）

①



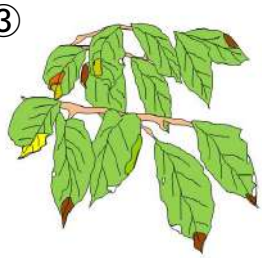
サクラの葉は、オレンジ色や黄色にかわり始めていた。落ちる葉があって、前より葉が少しへった。

えだは、すっかり茶色になっていた。葉のもとにある芽が、大きくなっていた。

②

えだからつやつやした葉がたくさん出ていて、茶色のえだと緑色っぽいえだがあった。葉が虫に食べられたあとが、あちこちにあった。葉のもとに小さな芽のようなものがついていた。

③

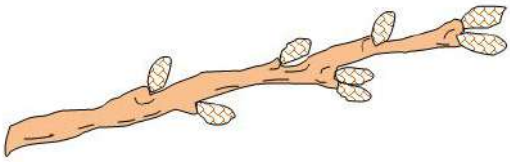


前よりも葉の虫くいが多くなって、ところどころ茶色や黄色っぽくなっている葉があった。葉はかたそうだ。

④

少し前までは花がさいていたけれど、今は花びらがちって、少し葉が出てきているえだがあった。花びらがちったあとのところに、緑色の実ができていた。

（２）　１月２５日のサクラのえだの先のようすは、下の図のようでした。



①　えだの先には、ふくらみができていました。これは何ですか。

（　　め（芽）　　）

②　①のふくらみを切ると、中はどんな色になっていますか。

（　　緑色　　）

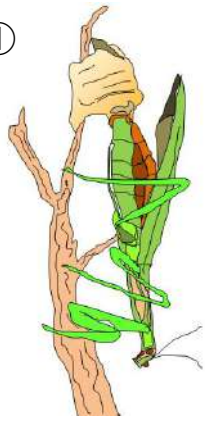
③　このふくらみは、春になると何になりますか。

（　　花　　と　　葉　　）

（３）　グラフの中の ア ～ エ の季節にあてはまる動物を下の①～④からえらんで（　　）に書きましょう。

ア（　③　）　イ（　②　）　ウ（　④　）　エ（　①　）

①



オオカマキリがたまごをうんでいた。

②

カブトムシが、木のしるが出ているところにいた。

③

ツバメは口に草のくきみたいなものやどろのようなものをくわえて、巣を直しているようだった。

④

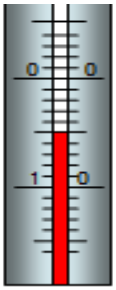
「コロコロコロリー」。エンマコオロギの鳴き声が夕方になると聞こえるようになった。

（４）　右の温度計の温度を読みましょう。

（　マイナス５度　）

※れい下５度も可

－５℃は、「読む」ではなく「書く」なので△



２　植物の成長や動物の活動を、季節や１年間の気温の変化と関係づけて説明しましょう。

植物の成長や動物の活動は、

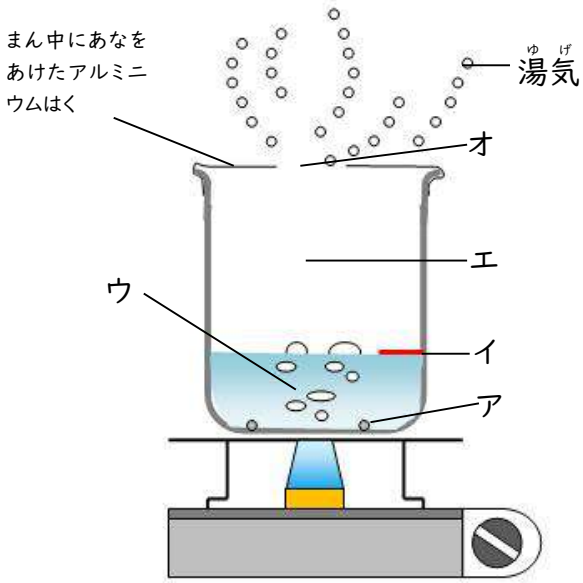
気温が上がると活発に行動したり、大きく成長したりする。

気温が下がると活動がにぶくなる。など

第４学年　すがたをかえる水

組　　番　氏名

１　水を熱し続けたときの水のようすとそのときの温度について調べました。



（１）　アは、水が急にあわ立って、ふき出すのをふせぐために、必ず入れるものです。何というものですか。

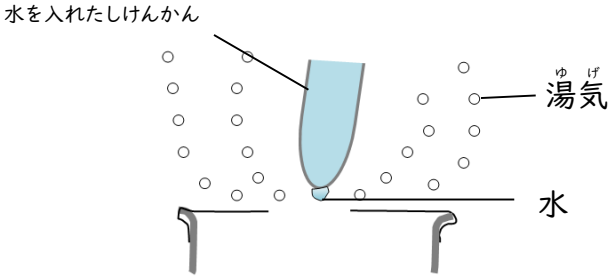
（　　）

（２）　イは、ビーカーに水を入れてしるしをつけたところです。水を熱し続けると、水の量はどうなりますか。

（　　）

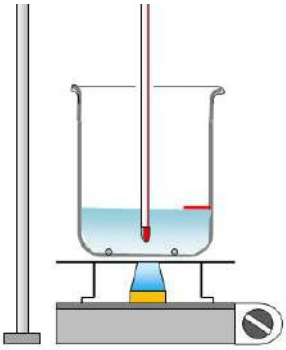
（３）　水を熱し続けると、ウやエ、オのところでは、水はすがたをかえて、空気と同じように見えなくなります。これを何といいますか。

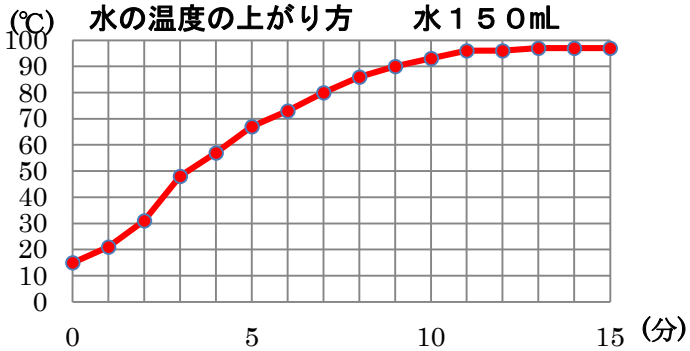
（　　）



（４）　オに、水を入れた試験管を近づけると、試験管に水がつきました。水がついた理由を、説明しましょう。

（５）温度のかわるようすをグラフにあらわしました。



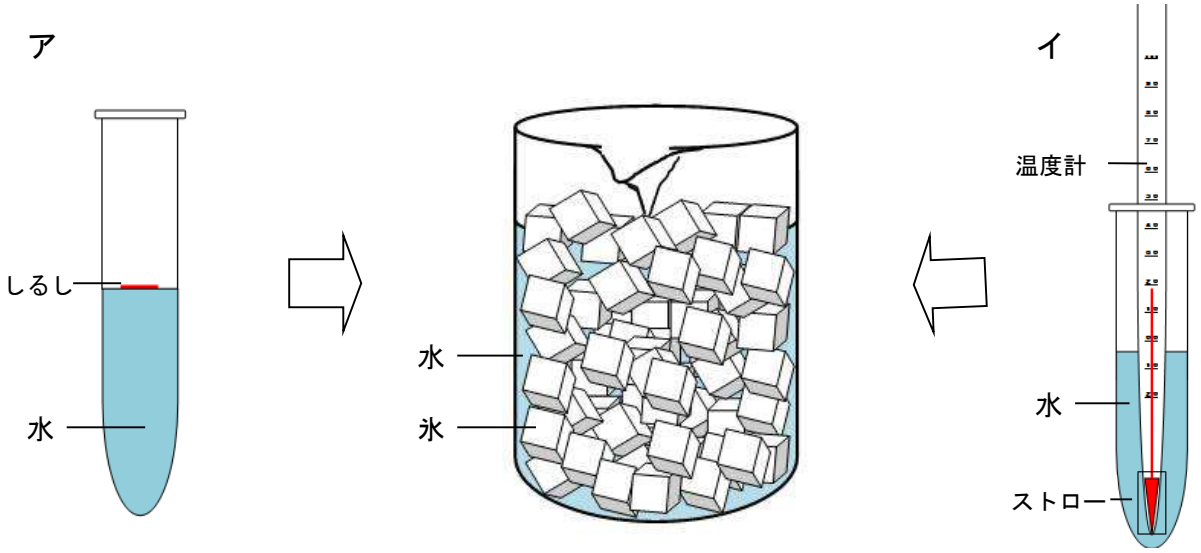


グラフを見ながら、水を熱し続けたときの温度のかわり方について、下の（　　）の言葉を使って、説明しましょう。

（１００℃近く　　ふっとう　　水じょう気）

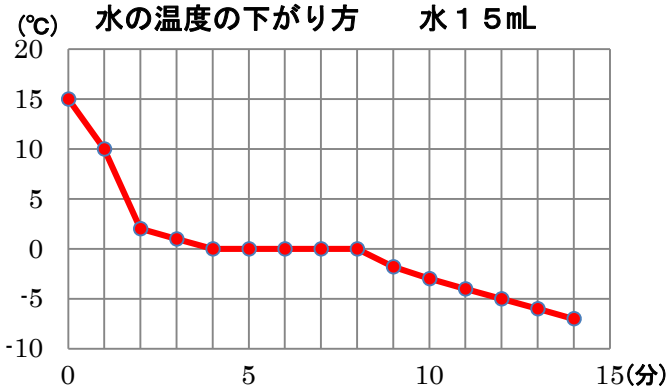
水を熱し続けると、

２　水を冷やし続けたときの水のようすとそのときの温度について調べました。



（１）　試験管がアとイの２本あります。水の温度のかわり方と、水の体積のかわり方を調べるためです。アとイの試験管は、それぞれどちらを調べるためのものですか。

ア（　　）　　イ（　　）



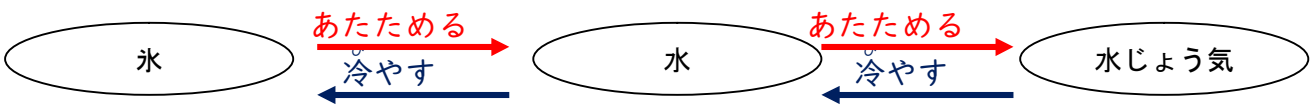
（２）　温度のかわるようすを、グラフにあらわしました。グラフを見ながら、水を冷やし続けたときのようすを、下の（　　）の言葉を使って、説明しましょう。

（０℃　　氷　　体積）

水をひやすと、

（３）　温度によって水のすがたがどのようにかわるのかを、下の言葉を使って、説明しましょう。

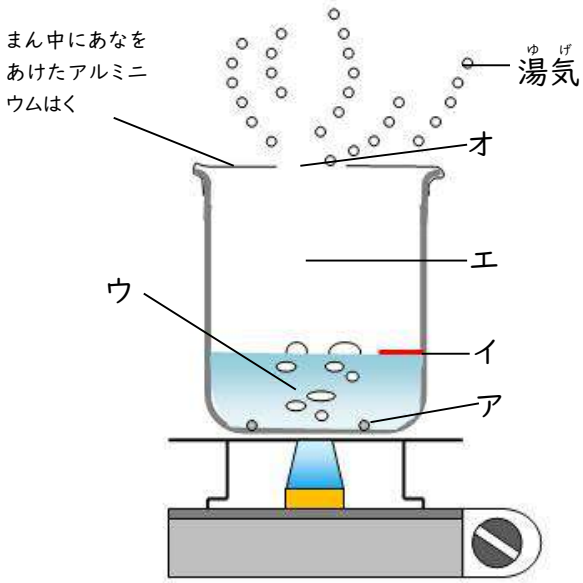
固体　　えき体　　気体



第４学年　すがたをかえる水（解答）

組　　番　氏名

１　水を熱し続けたときの水のようすとそのときの温度について調べました。



（１）　アは、水が急にあわ立って、ふき出すのをふせぐために、必ず入れるものです。何というものですか。

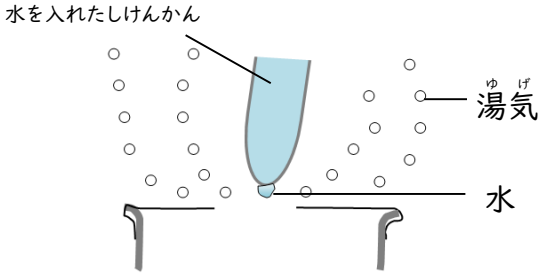
（　ふっとう石　）

（２）　イは、ビーカーに水を入れてしるしをつけたところです。水を熱し続けると、水の量はどうなりますか。

（　へる　）

（３）　水を熱し続けると、ウやエ、オのところでは、水はすがたをかえて、空気と同じように見えなくなります。これを何といいますか。

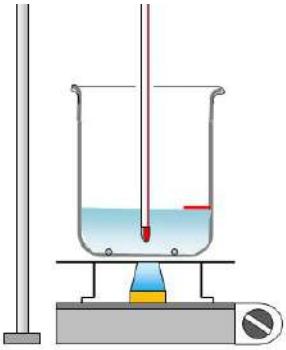
（　水じょう気　）

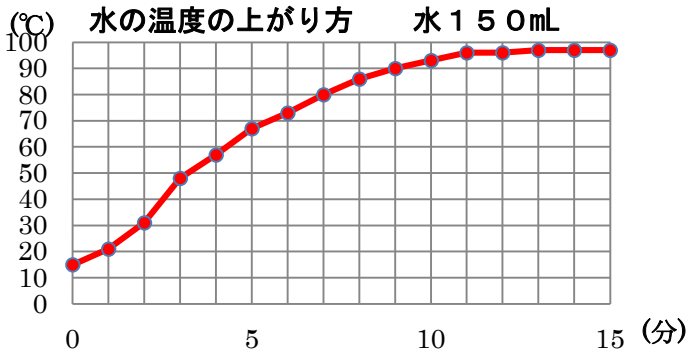


（４）　オに、水を入れた試験管を近づけると、試験管に水がつきました。水がついた理由を、説明しましょう。

水じょう気がひやされて、もとにもどり、試験管に水がついた。

（５）　温度のかわるようすをグラフにあらわしました。



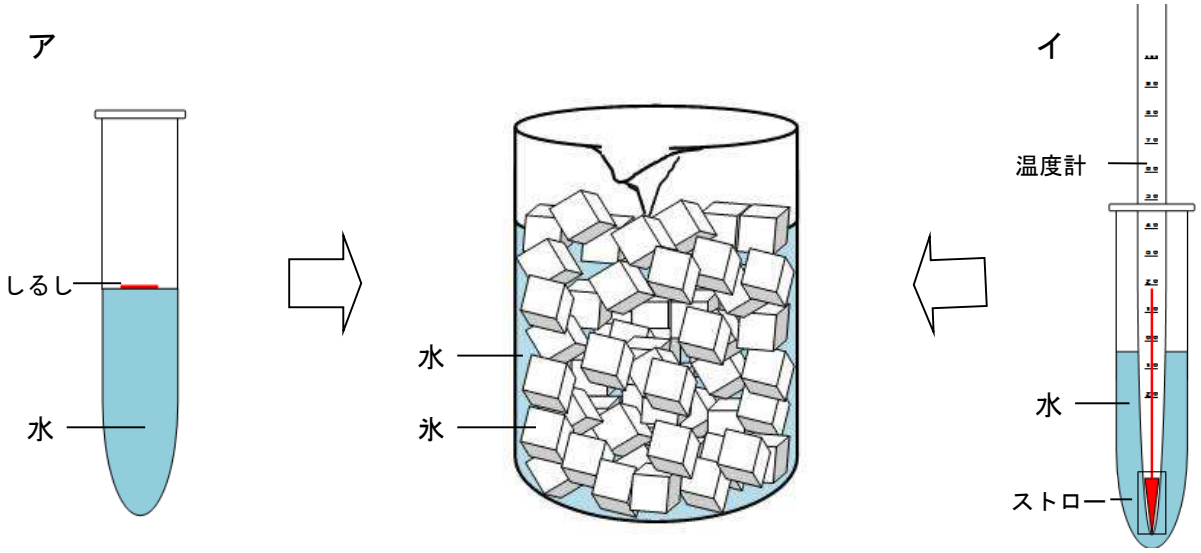


グラフを見ながら、水を熱し続けたときの温度のかわり方について、下の（　　）の言葉を使って、説明しましょう。

（１００℃近く　　ふっとう　　水じょう気）

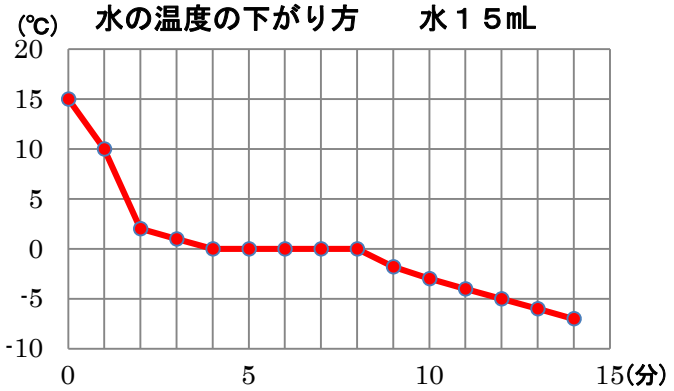
（例）水を熱し続けると、さかんに水じょう気が出て、１００℃近くでふっとうする。ふっとうしている間はねっしつづけても温度はかわらない。

２　水を冷やし続けたときの水のようすとそのときの温度について調べました。



（１）　試験管がアとイの２本あります。水の温度のかわり方と、水の体積のかわり方を調べるためです。アとイの試験管は、それぞれどちらを調べるためのものですか。

ア（　　水の体積のかわり方　　）　イ（　　水の温度のかわり方　　）



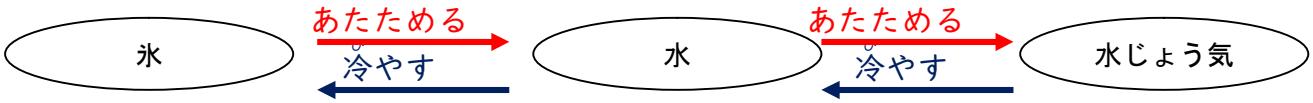
（２）　温度のかわるようすを、グラフにあらわしました。グラフを見ながら、水を冷やし続けたときのようすを、下の（　　）の言葉を使って、説明しましょう。

（０℃　　氷　　体積）

（例）水をひやすと、０℃でこおり始める。全部の水が氷になるまで温度はかわらない。全部の水が氷になると温度はさらに下がる。水が氷になると、体積がふえる。

（３）　温度によって水のすがたがどのようにかわるのかを、下の言葉を使って、説明しましょう。

固体　　えき体　　気体



（例）水は温度によって、固体、えき体、気体にすがたがかわる。
（くわしく）氷はあたためられるとえき体の水になる。水はあたためられると気体の水じょう気になる。水じょう気はひやされるとえき体の水になる。水はひやされると固体の氷になる。

第４学年　自然の中の水

組　　番　氏名

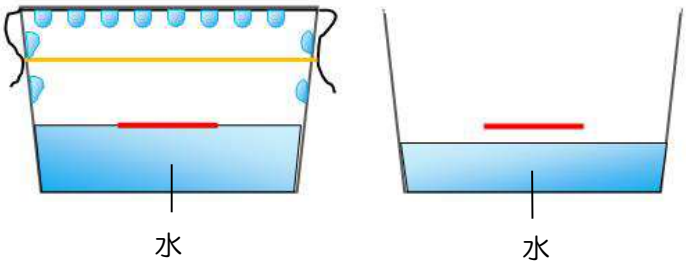
１　２つの入れものに同じ量の水を入れ、１つの入れものにはラップフィルムをかぶせておきました。２～３日後、入れもののようすを調べて、右のように記録しました。

この結果からわかったことをまとめた下の文の（　　）の中にあてはまる言葉を［　　］から選んで書きましょう。

同じ言葉を何度使ってもよいです。

結果

ふたをした入れものでは，ほとんど水がへらなかった。また，入れものの内がわには，水がたくさんついていた。ふたをしなかった入れものでは，水がへっていた。



ふたをしなかった入れものの中の水がへったのは、水は熱しなくても、水面から（　　）して（　　）となって空気中に出ていったからである。

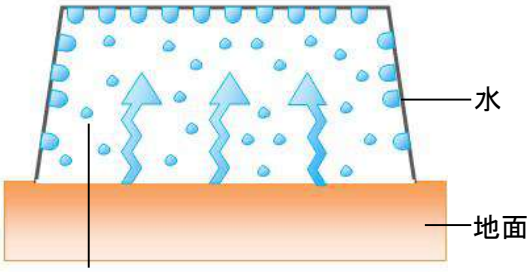
ふたをした入れものの内がわに水がついたのは、（　　）した（　　）がふたたび、（　　）になったからである。

［　水　　氷　　水じょう気　　じょう発　　ふっとう　］

２　雨がふったあとの天気のよい日に、とうめいな入れものを地面にふせておきました。しばらくおいたあと、入れものの中のようすを調べました。

しばらくおいておくと、入れものの内がわに水がつきました。どうしてそうなるのか、考えをまとめるために右のような図をかきました。

図を見ながら、入れものの内がわに水がついた理由を書きましょう。

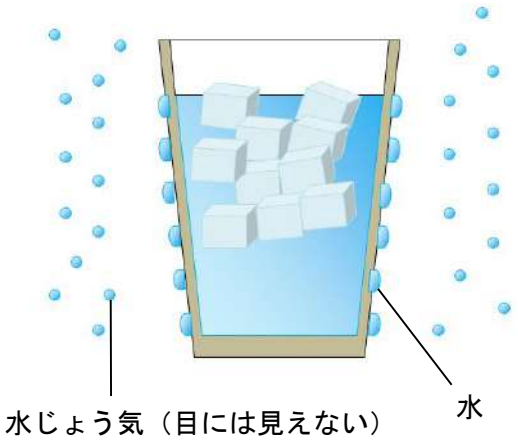


水じょう気（目には見えない）

3　かわいたコップに氷水を入れ、コップの外がわのようすを調べました。

（1）　しばらくおいておくと、コップの外がわに水がつきました。

　コップの外がわの水は、どうしてついたのかを、考えるために右のような図をかきました。図を見ながら、コップの外がわに水がついた理由を書きましょう。



（2）　コップの外がわについた水と同じでき方をしたものをえらんで、（　　）に〇を書きましょう。

①　運動場でできた水たまり　　（　　）
②　雪がとけてできた水　　（　　）
③　ふろ場のかがみのくもり　　（　　）

4　ほしておいたせんたくものが、かわく理由を説明（せつめい）しましょう。

第４学年　自然の中の水（解答）

組　　番　氏名

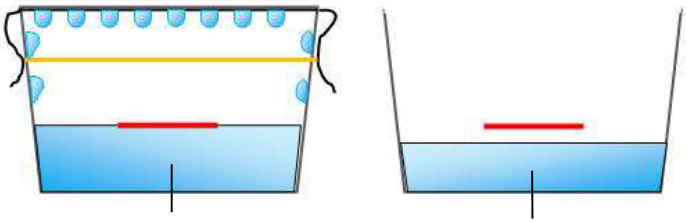
１　２つの入れものに同じ量の水を入れ、１つの入れものにはラップフィルムをかぶせておきました。２～３日後、入れもののようすを調べて、右のように記録しました。

この結果からわかったことをまとめた下の文の（　　）の中にあてはまる言葉を［　　］から選んで書きましょう。

同じ言葉を何度使ってもよいです。

結果

ふたをした入れものでは，ほとんど水がへらなかった。また，入れものの内がわには，水がたくさんついていた。ふたをしなかった入れものでは，水がへっていた。



ふたをしなかった入れものの中の水がへったのは、水は熱しなくても、水面から（　じょう発　）して（　水じょう気　）となって空気中に出ていったからである。

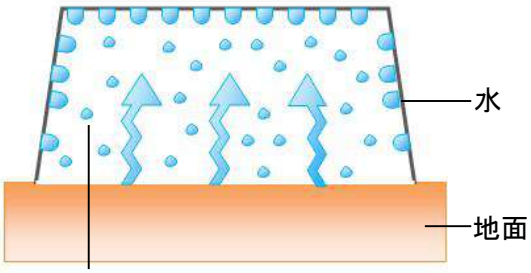
ふたをした入れものの内がわに水がついたのは、（　じょう発　）した（　水じょう気　）がふたたび、（　水　）になったからである。

［　水　　氷　　水じょう気　　じょう発　　ふっとう　］

２　雨がふったあとの天気のよい日に、とうめいな入れものを地面にふせておきました。しばらくおいたあと、入れものの中のようすを調べました。

しばらくおいておくと、入れものの内がわに水がつきました。どうしてそうなるのか、考えをまとめるために右のような図をかきました。

図を見ながら、入れものの内がわに水がついた理由を書きましょう。



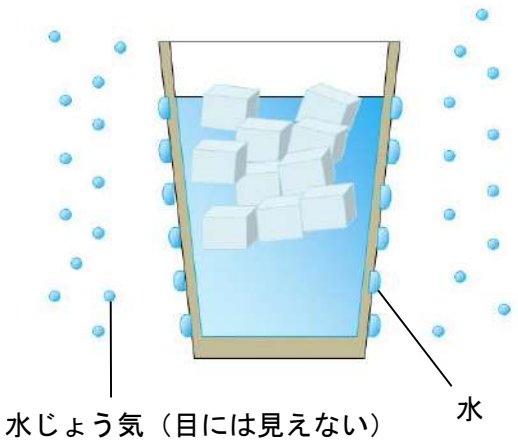
水じょう気（目には見えない）

（例）内がわに水がついたのは、地面にしみこんだ水がじょう発して、水じょう気となり、水になったから。

※地面にしみこんだ水も、じょう発して空気中に出ていきます。

3　かわいたコップに氷水を入れ、コップの外がわのようすを調べました。

（1）　しばらくおいておくと、コップの外がわに水がつきました。
　コップの外がわの水は、どうしてついたのかを、考えるために右のような図をかきました。図を見ながら、コップの外がわに水がついた理由を書きましょう。



（例）空気中の水じょう気が氷水で冷えたコップに冷やされて水となり、コップについたから。
　※空気中には、水じょう気がふくまれています。

（2）　コップの外がわについた水と同じでき方をしたものをえらんで、（　　）に〇を書きましょう。

①　運動場でできた水たまり　　（　　）
②　雪がとけてできた水　　（　　）
③　ふろ場のかがみのくもり　　（　〇　）

4　ほしておいたせんたくものが、かわく理由を説明しましょう。

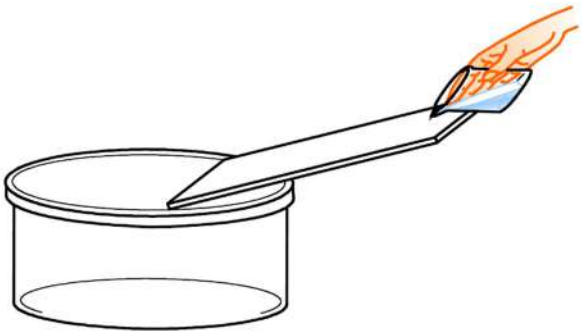
（例）・せんたくものの水分が、じょう発するから。
　・せんたくものにふくまれている水が、じょう発して、水じょう気として空気中に出ていくから。

第４学年　流れる水のゆくえ

組　　番　氏名

１　水の流れについて実験をしました。

右の図のようにかたむけた板に水を流すと、水はどのようにい動しますか。



２　雨がふった次の日、校庭には水たまりが残っていて、すな場には水たまりがありませんでした。

そこで、校庭の土とすな場のすなを使って実験をおこない、結果を下の表にまとめました。

結果

	校庭の土	すな場のすな
つぶの大きさ	小さいつぶが多い	校庭の土より大きいつぶが多い
水のしみこむ速さ	すな場のすなよりおそい	校庭の土より速い

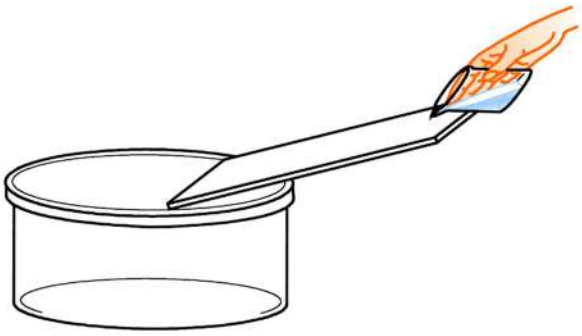
実験結果からどのようなことがわかりますか。下の□の中に書きましょう。

第４学年　流れる水のゆくえ（解答）

組　　番　氏名

１　水の流れについて実験をしました。

右の図のようにかたむけた板に水を流すと、水はどのようにい動しますか。



水は低い方へ流れる。

２　雨がふった次の日、校庭には水たまりが残っていて、すな場には水たまりがありませんでした。

そこで、校庭の土とすな場のすなを使って実験をおこない、結果を下の表にまとめました。

結果

	校庭の土	すな場のすな
つぶの大きさ	小さいつぶが多い	校庭の土より大きいつぶが多い
水のしみこむ速さ	すな場のすなよりおそい	校庭の土より速い

実験結果からどのようなことがわかりますか。下の□の中に書きましょう。

・すなや土のつぶが大きいほど、水は速くしみこむ。
・水が速くしみこむところは、つぶの大きさが大きい。